

<報告事項①>

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

令和元年度

全国体力・運動能力，運動習慣等調査

石狩市集計結果



令和2年2月

石狩市教育委員会 生涯学習部

はじめに

本調査は、全国的な子どもの体力の状況を把握し分析することにより、子どもの体力向上に係る方策の改善を図るために毎年実施されています。市内全小中学校で実技・質問紙等による調査を実施し、スポーツ庁が結果を集計、石狩市教育委員会が分析を行いました。

令和元年度の本市の児童生徒の体格は、小学校男子・女子ともに身長・体重で全国平均と同様であり、中学校男子・女子では身長・体重ともに全国平均を上回りました。また、肥満傾向児・痩身傾向児の出現率については、小学校男子が軽度肥満の割合が全国平均よりやや高く、女子は高度・中程度肥満の割合が全国をやや上回りました。中学校では男子の軽度肥満傾向の割合が全国を上回り、女子についても同様の傾向でした。

本市の児童生徒の体力合計点は、男子が小中学校ともに全国平均を上回りました。また、女子では小中学校ともに昨年度の体力合計点を上回りました。種目別では、小学校男子は8種目のうち5種目(握力・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とび・ソフトボール投げ)で全国平均と同様または上回り、女子は8種目のうち4種目(握力・長座体前屈・反復横とび・ソフトボール投げ)で全国平均を上回りました。一方、中学校では男子が9種目のうち6種目(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・立ち幅とび・ハンドボール投げ)で、女子は9種目のうち3種目(握力・反復横とび・持久走)で全国平均を上回りました。

ここ3年間の体力合計点の結果を経年で比較すると、男子は小中学校ともに3年間連続して全国平均を上回りました。また、女子は小中学校ともに今年度最もよい結果となり、全国平均との差を縮めました。

本調査では、実技種目だけではなく、「運動やスポーツに対する意識」「運動習慣の状況」「家庭での生活習慣の状況」「運動やスポーツへの関心」「体育・保健体育の授業に関する意識」等の項目を調査分析の対象とした児童生徒質問紙調査も実施されました。その結果、体力合計点が高い児童生徒ほど生活習慣が規則正しく身に付いていること、児童生徒の運動やスポーツに対する意識が高いほど体力合計点が高い結果となり、その関連が明らかとなりました。

学校質問紙では、「体力・運動能力向上に向けた取組」「体育・保健体育授業の工夫・改善の取組」「努力を要する児童生徒に対する取組」「学校における体育・保健体育授業以外の取組」「授業における外部人材の活用」「地域や関係機関・家庭との連携に関する取組」等が調査されました。本市の結果は多くの質問項目で全道・全国の平均を上回りました。

石狩市教育委員会は、これまでの取組の成果を確認するとともに、本調査で明らかになった実技種目や運動習慣等の課題解決のため、今後も各学校独自の「1校1プラン」の積極的な推進や規則正しい生活の定着(いしかりふれあいDAY,生活リズムチェックシート等による家庭との連携)、地域の教育力を活用した体育授業及び体育的活動の充実を図る等の施策を進めてまいります。

子ども達の体力向上のためには、市民の皆様と成果と課題等を共有し、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが大切であると考えます。今後とも、市民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

調査の概要

1 調査の目的

- 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に関わる施策の成果と課題を検証し、その改善を図ります。
- 石狩市教育委員会は、全国的な状況との関係において、本市の子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立します。
- 市内小学校及び中学校が、各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てます。

2 調査の対象

小学校第5学年及び中学校第2学年

3 調査の内容

- ① 児童生徒に対する調査
 - ア 実技に関する調査(以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストの方法による。)
 - 〔小学校〕 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ソフトボール投げ
 - 〔中学校〕 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 持久走(男子1500m, 女子1000m)又は20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ハンドボール投げ
 - イ 質問紙調査
運動習慣, 生活習慣, 食習慣等に関する質問紙調査(以下「児童生徒質問紙調査」という。)
- ② 学校に対する質問紙調査
子供の体力向上に係る取組等に関する質問紙調査(以下「学校質問紙調査」という。)

4 調査の方法

市内全小中学校で実技・質問紙等による調査を実施し、スポーツ庁が結果を集計し、石狩市教育委員会が分析を行った。

5 調査の実施

2019年(平成31年・令和元年)4月～7月までの期間で実施。

6 調査の実施状況 (指定都市を含む公立学校)

	小 学 校		中 学 校	
	実施校数	実施児童数	実施校数	実施生徒数
全 国	19,823	1,038,188	9,973	903,282
北海道	1,063	40,015	623	37,123
石狩市	12	562	8	484

○ 用語解説と説明

体カテスト種目		単位	体力要素	測定	
①	握力	kg	筋力	左右握力の平均値	
②	上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数	
③	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離	
④	反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数	
⑤-1	持久走(中学校選択)	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m, 女子1000mの走行時間	中学校は、どちらか1種目を選択、両方実施した場合は高いほうの得点合計
⑤-2	20mシャトルラン(小学校, 中学校は選択)	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数	
⑥	50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間	
⑦	立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離	
⑧	ソフトボール投げ(小学校)	m	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離	
	ハンドボール投げ(中学校)			ハンドボール2号球を遠投した距離	
体力合計		点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点		

※「T得点」とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。
 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。
 「T得点＝偏差／標準偏差、偏差＝調査結果－平均値」

<標準体重と肥満度判定>「児童生徒等の健康診断マニュアル(平成27年度改訂版)」より
 平成27年8月25日発行 財団法人日本学校保健会

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長(cm)} - b$$

$$\text{肥満度(\%)} = [\text{自分の体重(kg)} - \text{標準体重(kg)}] \div \text{標準体重(kg)} \times 100$$

標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
6(小1)	0.461	32.382	0.458	32.079
7(小2)	0.513	38.878	0.508	38.367
8(小3)	0.592	48.804	0.561	45.006
9(小4)	0.687	61.390	0.652	56.992
10(小5)	0.752	70.461	0.730	68.091
11(小6)	0.782	75.106	0.803	78.846
12(中1)	0.783	75.642	0.796	76.934
13(中2)	0.815	81.348	0.655	54.234
14(中3)	0.832	83.695	0.594	43.264

標準判定

肥満度	判定	区分
50%以上	高度肥満	肥満
30~49.9%	中等度肥満	
20~29.9%	軽度肥満	普通
-19.9~19.9%	普通	
-29.9~-20%	やせ	痩身
-30%以下	高度やせ	

体格と肥満度に関する調査の結果

【令和元年度 小学校】

- ・男女の体格については、身長、体重とも全国平均とほぼ同様である。
- ・昨年度に比べ男子は、身長が僅かに上回り、体重は下回った。女子は、身長、体重とも僅かに下回った。
- ・肥満傾向児の出現率は、男女とも全国平均よりやや高い傾向にある。痩身傾向の出現率は男子は全国平均よりも低い、女子はやや高い傾向にある。

○ 小学校5年生男子

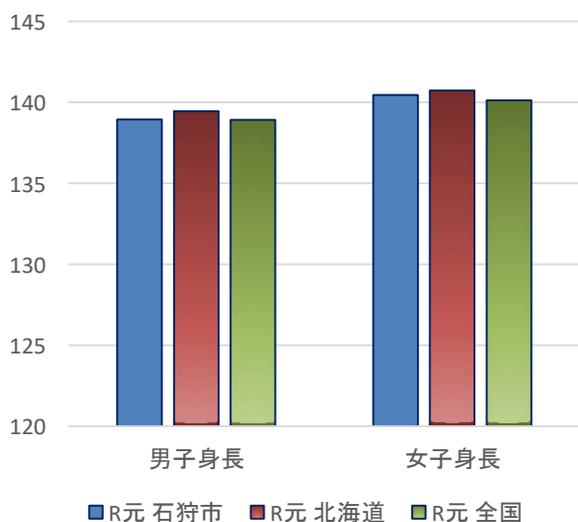
※網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

		体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	普通(%)	痩身(%)
石狩市	R元	138.94	34.57	12.9	86.0	1.2
	H30	138.83	35.36	14.3	84.6	1.1
	H29	138.97	34.59	10.3	87.3	2.5
北海道	R元	139.44	35.99	17.3	80.4	2.2
	H30	139.52	35.99	15.8	82.0	2.2
	H29	139.44	35.61	15.4	82.2	2.4
全国	R元	138.92	34.37	11.1	86.3	2.6
	H30	138.92	34.20	10.6	86.7	2.7
	H29	138.88	34.05	10.0	87.3	2.7

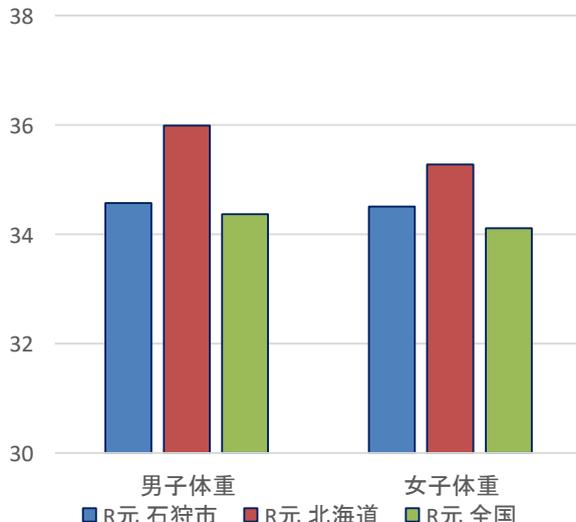
○ 小学校5年生女子

		体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	普通(%)	痩身(%)
石狩市	R元	140.45	34.51	8.9	87.5	3.6
	H30	140.56	34.60	8.0	90.0	2.0
	H29	140.61	34.57	6.0	92.7	1.2
北海道	R元	140.72	35.28	11.8	85.4	2.8
	H30	140.87	35.25	11.1	86.3	2.5
	H29	140.79	35.24	11.5	86.0	2.5
全国	R元	140.12	34.11	8.2	89.3	2.6
	H30	140.09	34.00	7.9	89.4	2.7
	H29	140.08	33.95	7.7	89.7	2.7

平均身長と比較(cm)



平均体重の比較(kg)



実技調査の結果

【令和元年度 小学校】

- ・男子は2種目で昨年度を上回り,5種目(握力,長座体前屈,反復横とび,立ち幅とび,ソフトボール投げ)で全国平均と同様または上回っている。
- ・女子は5種目で昨年度を上回り,4種目(握力,長座体前屈,反復横とび,ソフトボール投げ)で全国平均を上回っている。
- ・男女のT得点は,過去3年間で最も高く,男子は全国平均を上回っている。
- ・体力合計点の過去3年間の経年変化を見ると男子はいずれの年度も全国平均を上回っている。女子は,年々全国平均との差を縮めている。

※網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。
 ※T得点は,全国平均を50とした数値。

○ 小学校5年男子

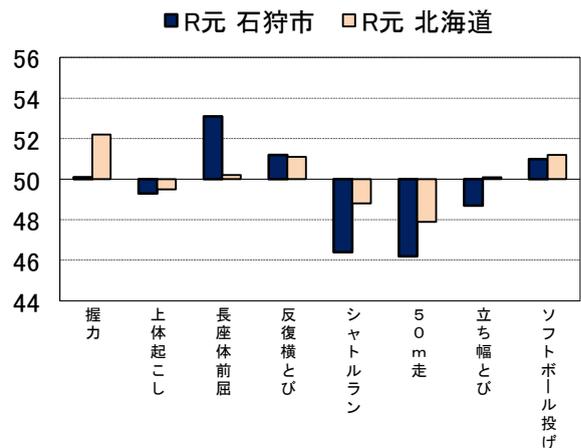
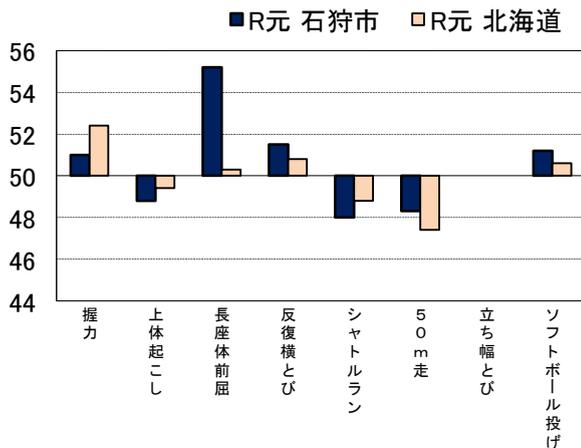
		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
石狩市	R元	16.73	19.07	37.53	42.98	46.12	9.60	151.35	22.60	54.38
	H30	16.56	21.03	35.29	43.92	48.03	9.58	154.14	22.77	54.79
	H29	17.31	20.19	33.18	44.10	47.42	9.61	153.07	24.30	54.55
北海道	R元	17.28	19.44	33.45	42.38	47.77	9.69	151.38	22.12	53.40
	H30	17.16	19.19	33.18	41.39	46.32	9.67	151.15	22.04	52.82
	H29	17.42	19.92	33.17	42.80	49.76	9.65	152.20	22.76	53.98
全国	R元	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
	H30	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
	H29	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
石狩市 T得点	R元	51.0	48.8	55.2	51.5	48.0	48.3	50.0	51.2	50.8
	H30	50.1	51.8	52.4	52.3	48.1	47.8	50.9	50.8	50.6
	H29	52.1	50.4	50.0	52.7	47.7	47.5	50.6	52.2	50.4

○ 小学校5年女子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
石狩市	R元	16.13	18.59	40.22	41.01	34.79	9.96	142.95	14.08	55.17
	H30	15.31	18.61	38.85	40.93	34.75	9.76	143.55	13.50	54.59
	H29	16.63	17.17	37.11	40.94	33.20	9.79	142.69	14.83	54.09
北海道	R元	16.93	18.67	37.79	40.95	38.78	9.82	145.84	14.18	55.51
	H30	16.78	18.17	37.52	39.67	36.78	9.83	145.16	13.66	54.47
	H29	16.99	18.73	37.44	41.01	39.28	9.83	145.92	14.29	55.58
全国	R元	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
	H30	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
	H29	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
石狩市 T得点	R元	50.1	49.3	53.1	51.2	46.4	46.2	48.7	51.0	49.5
	H30	47.8	49.3	51.5	50.8	45.7	48.2	48.8	49.4	48.5
	H29	51.4	46.9	49.6	51.2	44.9	47.7	48.7	51.8	48.1

体力T得点(男子) 全国を50とする

体力T得点(女子) 全国を50とする



体格と肥満度に関する調査の結果

【令和元年度 中学校】

- ・男女ともに身長と体重で、全国平均を上回っている。
- ・男子は、身長、体重ともに昨年度を僅かに下回った。女子は昨年度より僅かに上回った。
- ・肥満傾向児の出現率について、男子は軽度肥満の割合が多いことから全国平均を上回っている。女子についても同様の傾向である。

○ 中学校2年男子

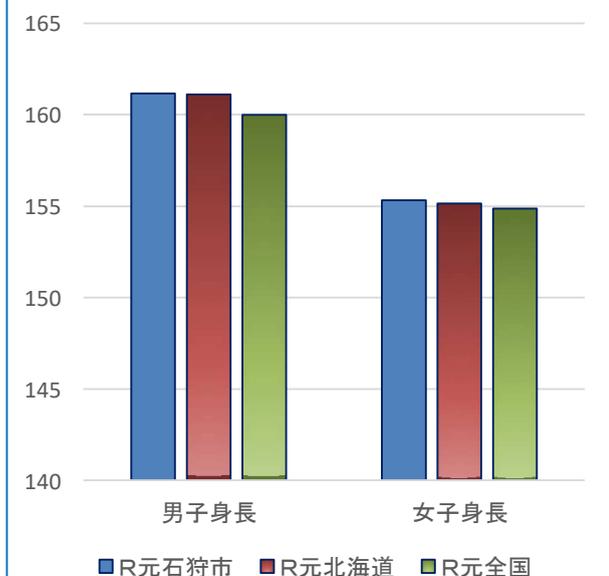
※網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

		体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	普通(%)	痩身(%)
石狩市	R元	161.15	50.23	11.7	85.4	2.8
	H30	161.35	50.27	10.2	85.7	4.0
	H29	161.10	50.16	11.5	86.2	2.2
北海道	R元	161.12	50.83	12.0	85.5	2.5
	H30	161.24	50.70	11.1	86.5	2.3
	H29	161.23	50.55	10.6	87.0	2.4
全国	R元	160.00	48.84	8.6	88.6	2.8
	H30	160.03	48.64	7.8	89.5	2.7
	H29	159.98	48.58	7.6	89.8	2.5

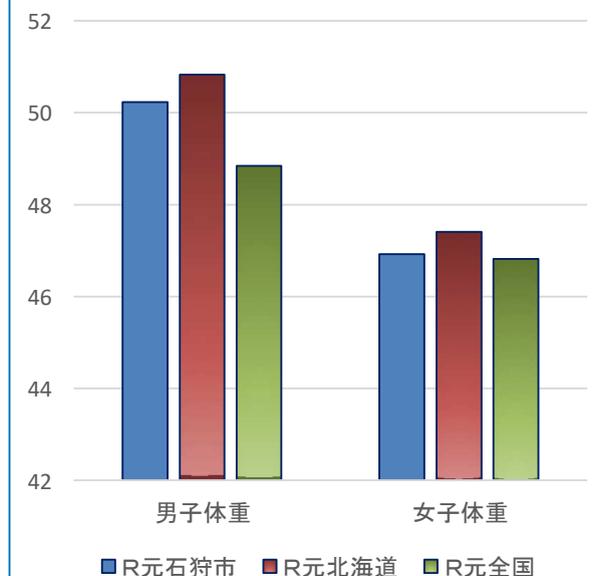
○ 中学校2年女子

		体格平均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	普通(%)	痩身(%)
石狩市	R元	155.32	46.92	8.1	88.4	3.4
	H30	155.14	46.06	5.4	87.6	7.0
	H29	155.23	46.56	5.4	90.7	3.9
北海道	R元	155.15	47.41	8.5	87.9	3.7
	H30	155.25	47.35	8.1	88.1	3.9
	H29	155.27	47.45	8.1	88.3	3.6
全国	R元	154.86	46.82	6.7	89.5	3.7
	H30	154.89	46.58	6.2	89.7	4.1
	H29	154.87	46.71	6.5	89.6	3.9

平均身長と比較(cm)



平均体重の比較(kg)



実技調査の結果

【令和元年度 中学校】

- ・男子は4種目で昨年度を上回ったが、体力合計点では昨年度をわずかに下回った。
- ・種目別男子の結果は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、ハンドボール投げの6種目で全国平均を上回り、体力合計点でも全国平均を上回っている。
- ・女子は7種目で昨年度を上回り、体力合計点でも昨年度を上回っている。
- ・種目別女子の結果は、握力、反復横とび、持久走の3種目で全国平均を上回っている。体力合計点は北海道平均を上回っており、全国平均との差がわずかに縮まった。

※網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

※T得点は、全国平均を50とした数値。

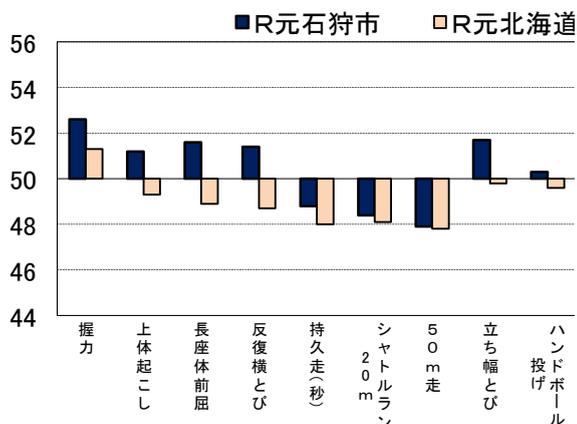
○ 中学校2年男子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力 合計点
石狩市	R元	30.51	27.73	45.18	53.07	406.85	79.59	8.21	199.75	20.55	43.02
	H30	31.16	26.07	44.08	52.53	389.48	84.56	8.07	195.52	20.91	43.09
	H29	31.32	29.20	41.48	52.00	403.96	87.18	8.09	207.15	20.31	43.50
北海道	R元	29.58	26.50	42.34	50.85	412.51	78.97	8.21	194.58	20.17	40.72
	H30	29.88	26.82	41.86	51.04	407.40	81.26	8.18	195.61	20.47	41.32
	H29	29.73	26.87	41.88	50.87	403.36	81.75	8.14	194.91	20.48	41.19
全国	R元	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
	H30	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
	H29	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
石狩市 T得点	R元	52.6	51.2	51.6	51.4	48.8	48.4	47.9	51.7	50.3	51.3
	H30	53.2	47.9	50.6	50.4	50.5	49.4	49.0	50.0	50.6	50.8
	H29	53.4	52.8	48.4	50.1	48.0	50.5	48.9	54.5	49.5	51.4

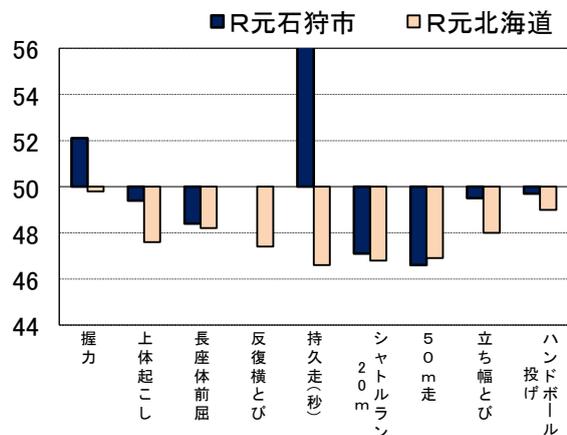
○ 中学校2年女子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力 合計点
石狩市	R元	24.73	23.36	44.68	47.30	243.25	52.55	9.08	168.79	12.82	48.70
	H30	24.20	21.54	44.30	46.70	302.18	55.96	8.92	168.77	12.40	48.34
	H29	23.95	22.99	41.62	46.52	295.87	58.24	8.99	173.05	11.87	47.40
北海道	R元	23.70	22.27	44.56	45.52	304.48	51.98	9.06	165.08	12.54	47.14
	H30	23.61	21.90	44.05	45.03	305.35	51.79	9.03	164.14	12.38	46.59
	H29	23.83	22.14	44.60	45.57	304.68	52.25	9.04	165.60	12.53	47.22
全国	R元	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22
	H30	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
	H29	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97
石狩市 T得点	R元	52.1	49.4	48.4	50.0	60.8	47.1	46.6	49.5	49.7	48.6
	H30	50.7	46.0	48.1	49.0	46.4	48.1	48.2	49.4	48.6	47.9
	H29	50.3	48.7	45.7	49.6	48.0	49.6	47.7	51.8	47.4	48.6

体力T得点(男子) 全国を50とする



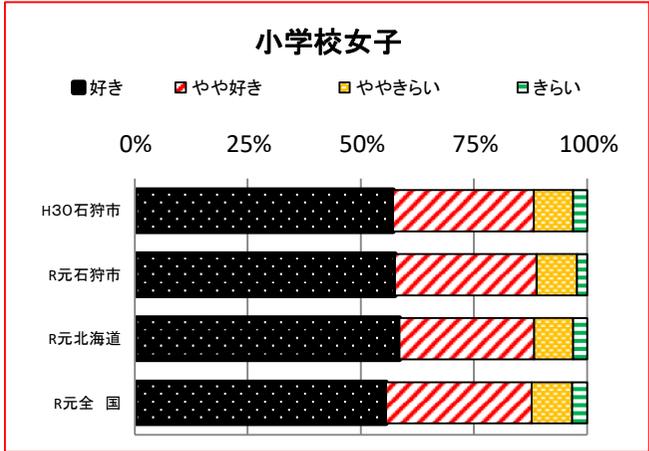
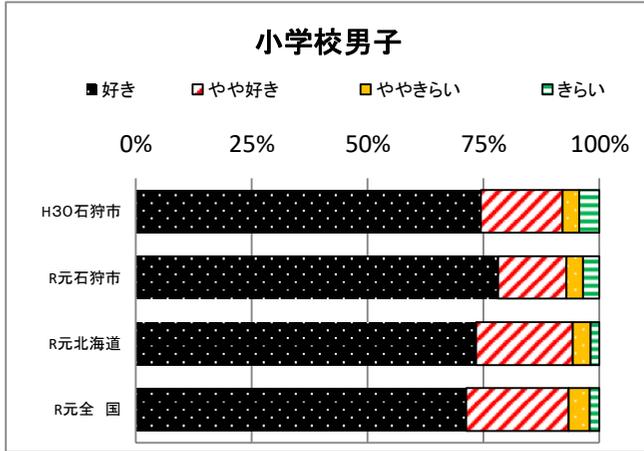
体力T得点(女子) 全国を50とする



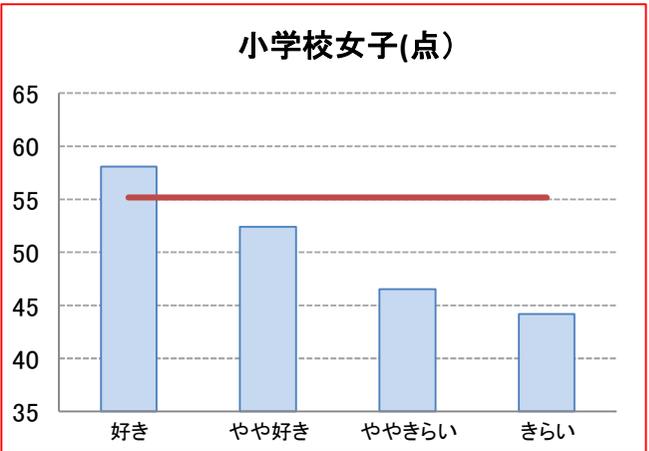
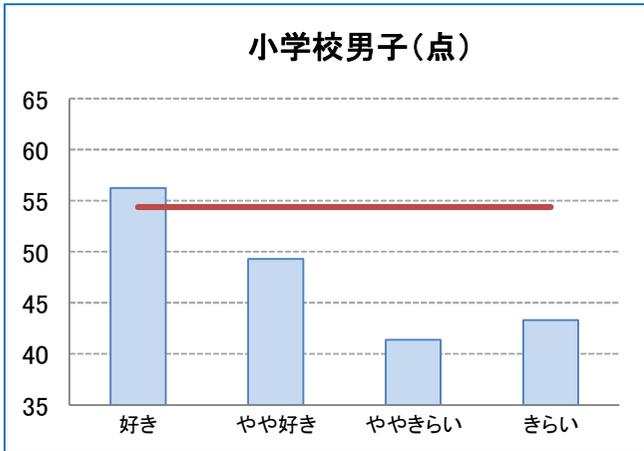
○ 運動やスポーツに関する意識

- ・運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・運動やスポーツを「好き」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「運動は大切」と回答した割合は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・「運動は大切」と回答した児童は、男子で、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「中学校へ進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した児童は、男女とも全国平均を上回っていると同時に、体力合計点が高い傾向にある。

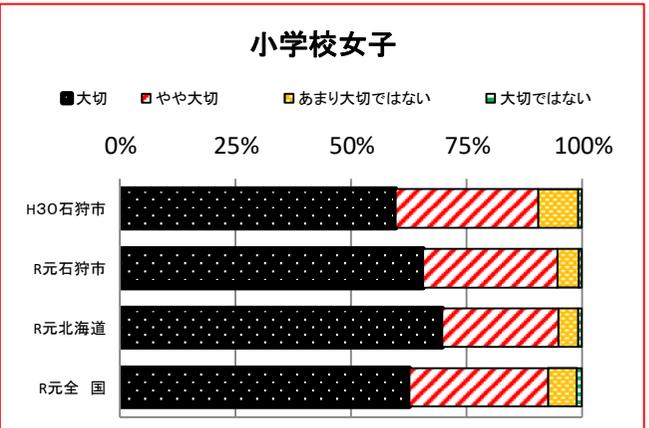
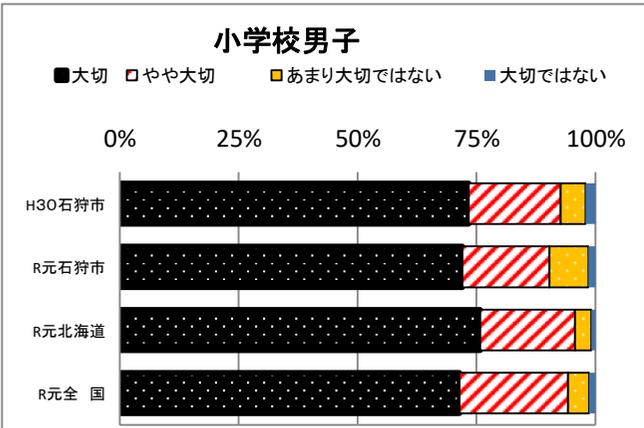
【運動やスポーツの好き・嫌い】 運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



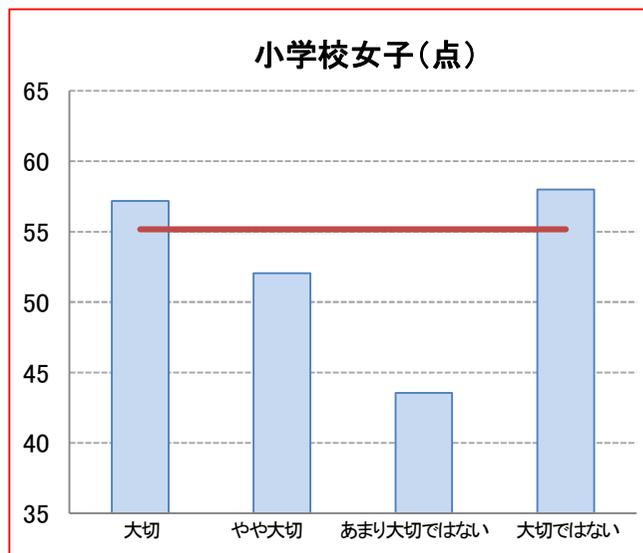
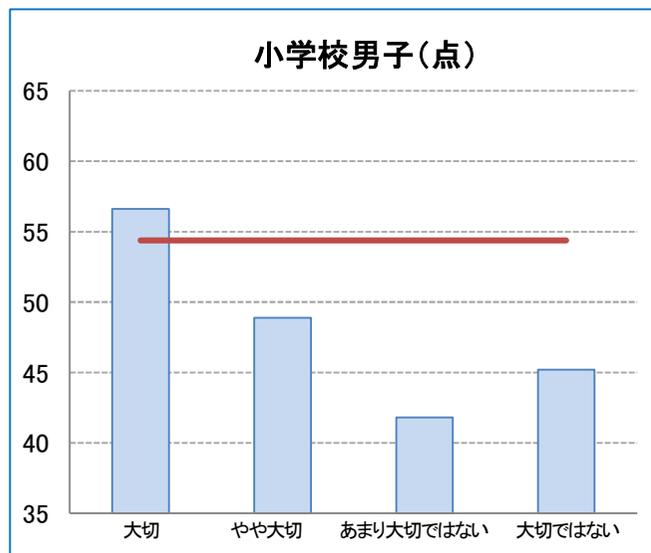
【運動やスポーツの好き・嫌いと体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



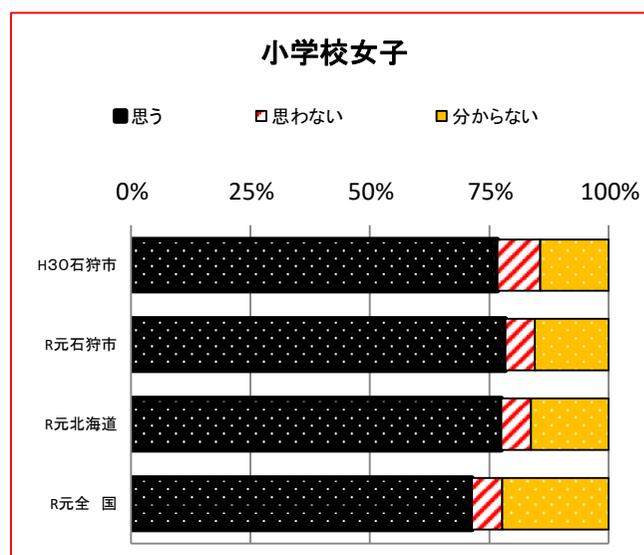
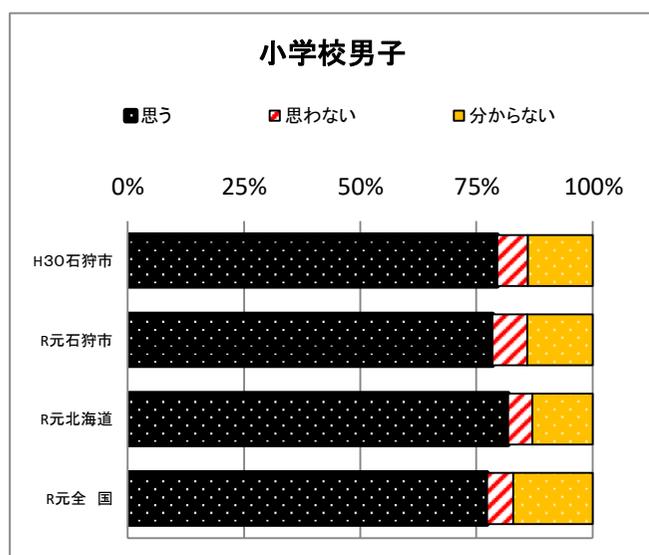
【運動は大切】 あなたにとって運動やスポーツは大切なものですか。



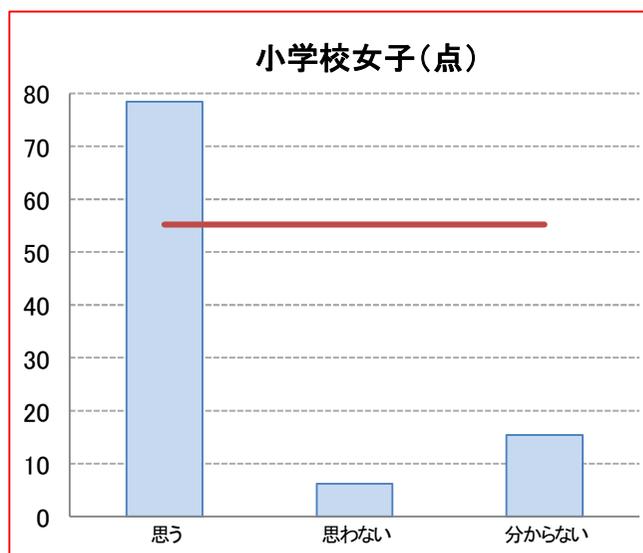
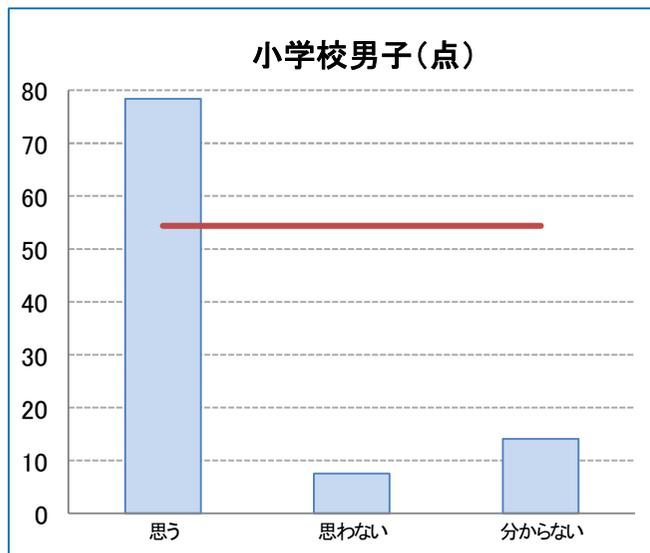
【運動は大切と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



【中学校での運動】 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか。



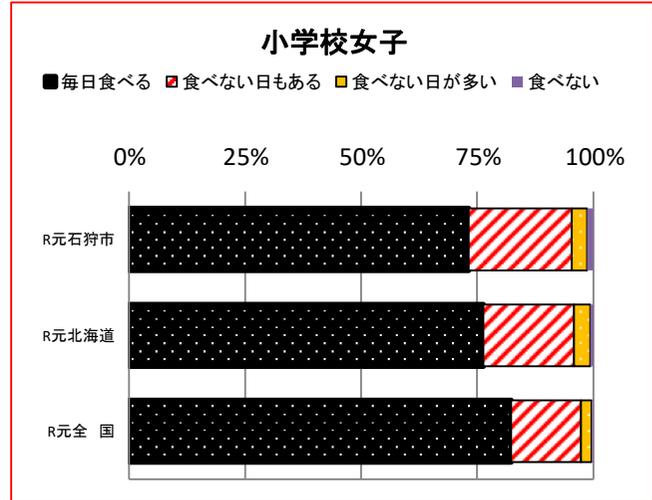
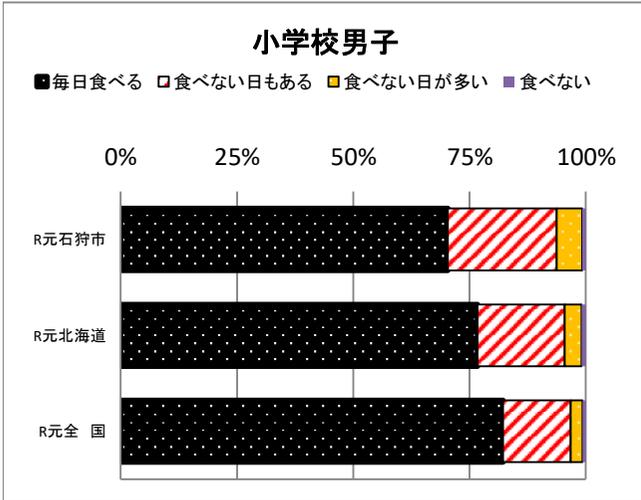
【中学校での運動と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



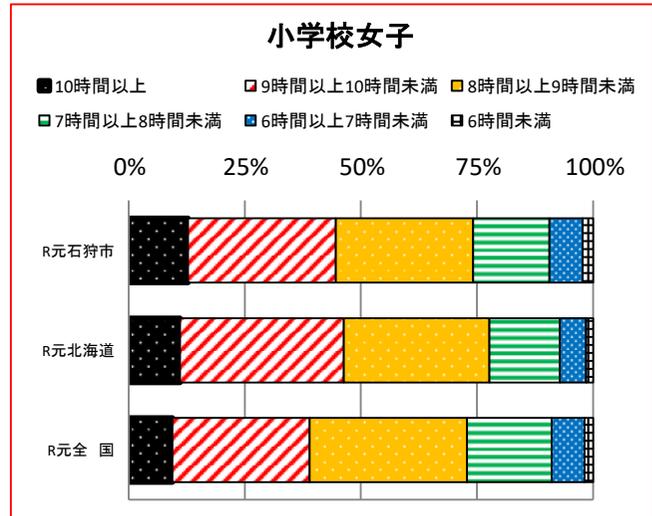
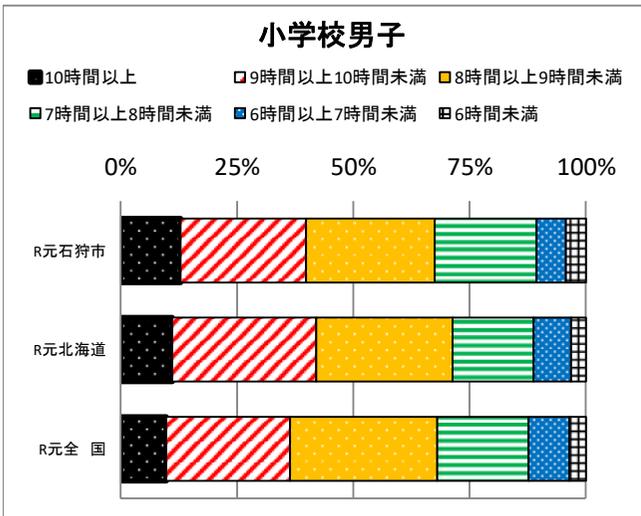
○ 家庭での生活習慣の状況

- ・朝食を毎日食べる児童は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ・睡眠時間については9時間以上睡眠する児童が男女ともに全国を上回っている。
- ・テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴は特に男子で5時間以上の長時間視聴の傾向が顕著であり、全国を大きく上回っている。

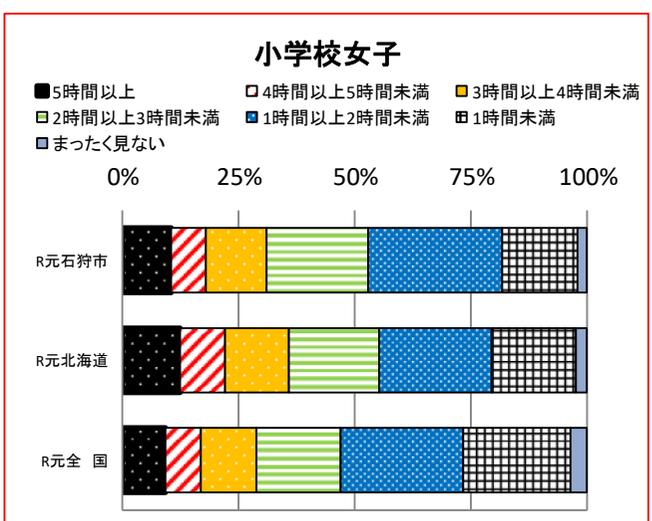
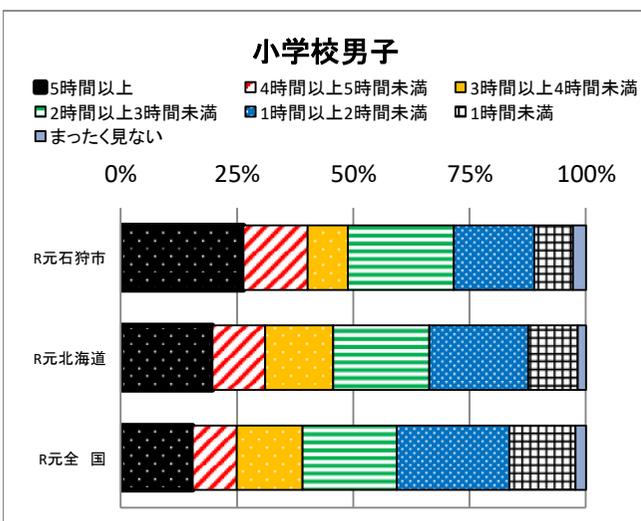
【朝食の摂取】 朝食は毎日食べますか。



【睡眠時間】 毎日どのくらいねていますか。



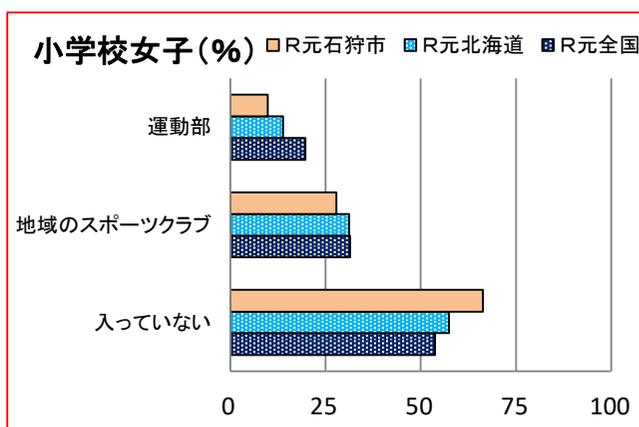
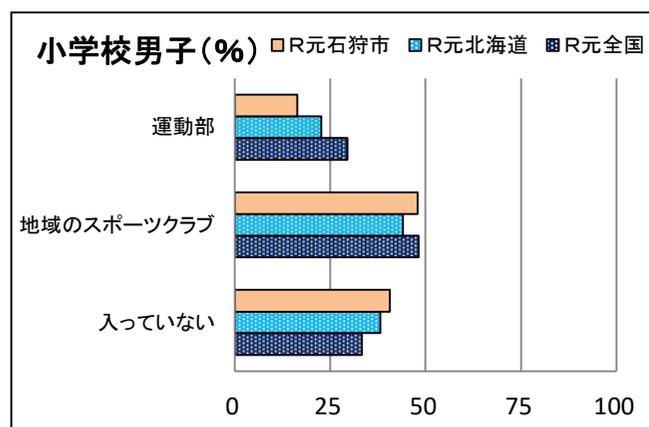
【視聴時間】 平日、学校以外でどのくらい、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



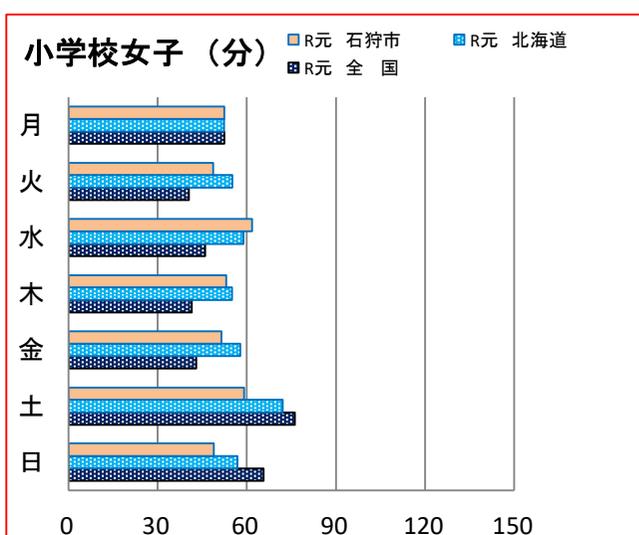
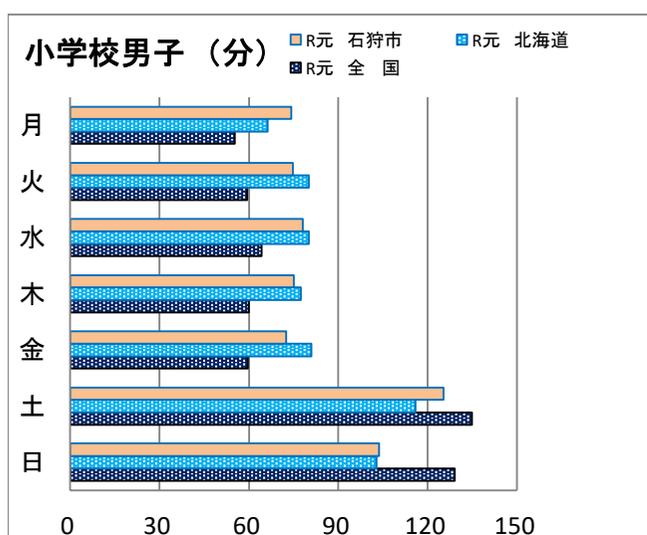
○ 運動習慣の状況

- ・運動部やスポーツクラブの所属の状況は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ・体育の授業以外で運動やスポーツをしている時間が多いのは、男女とも土曜日である。
- ・1週間の総運動時間は、男女とも全国平均を上回っている。特に平日(月～金)の運動時間が全国平均より多い。
- ・男女とも、運動やスポーツの実施頻度が7時間以上の児童は、体力合計点が高い傾向にある。

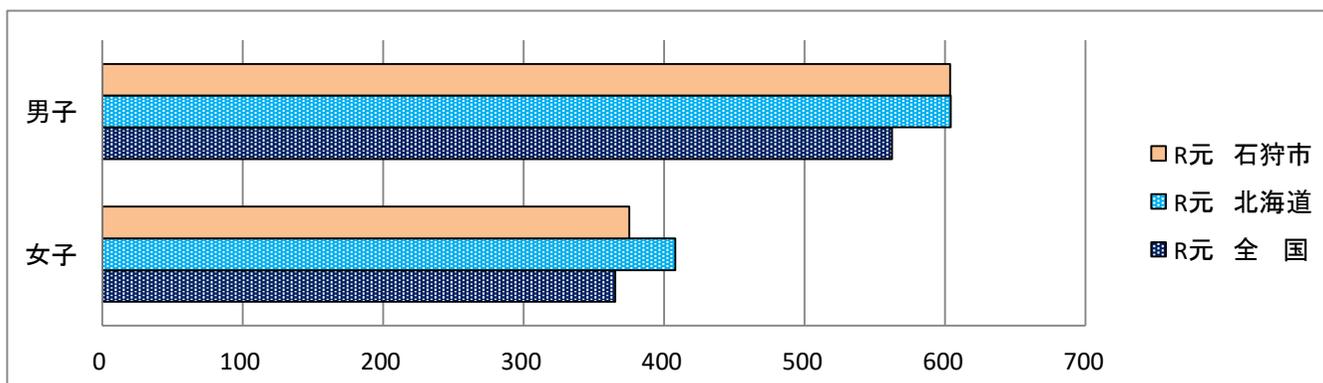
【運動部やスポーツクラブへの所属状況】 運動部やスポーツクラブにはいますか。 ※複数回答可 (スポーツ少年団をふくみます)



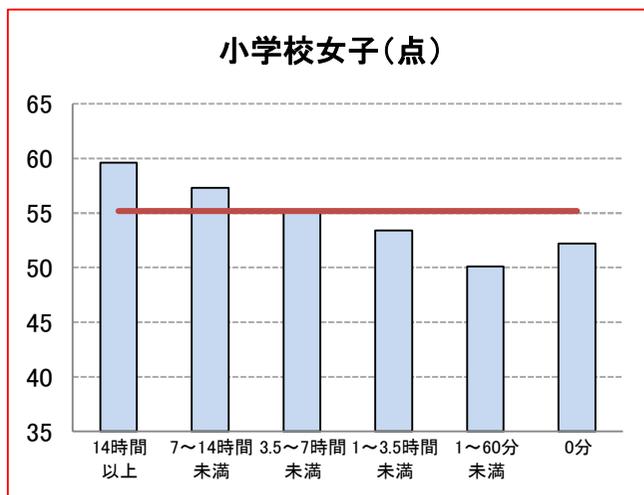
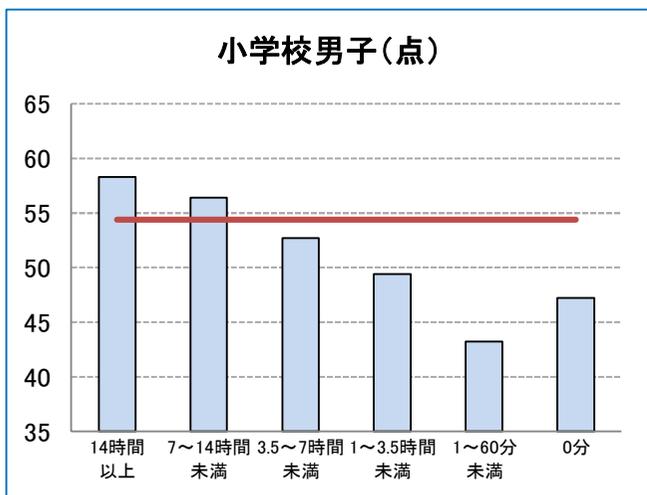
【体育の授業以外での運動時間】 普段の1週間で、学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを、合計で1日およそ何分くらいしていますか。



【1週間の総運動時間】(分)



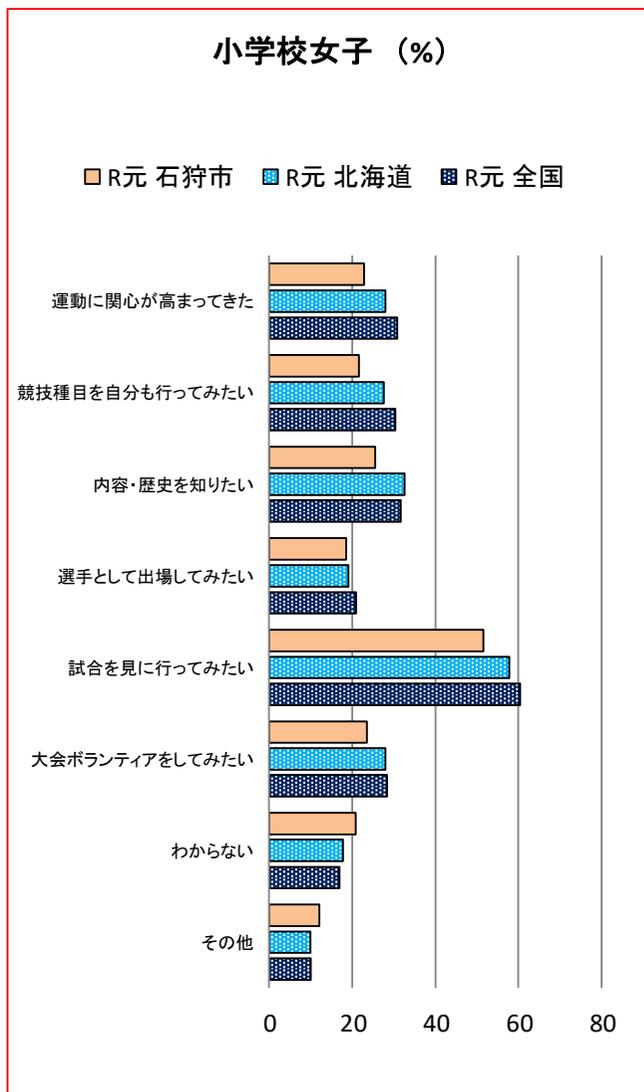
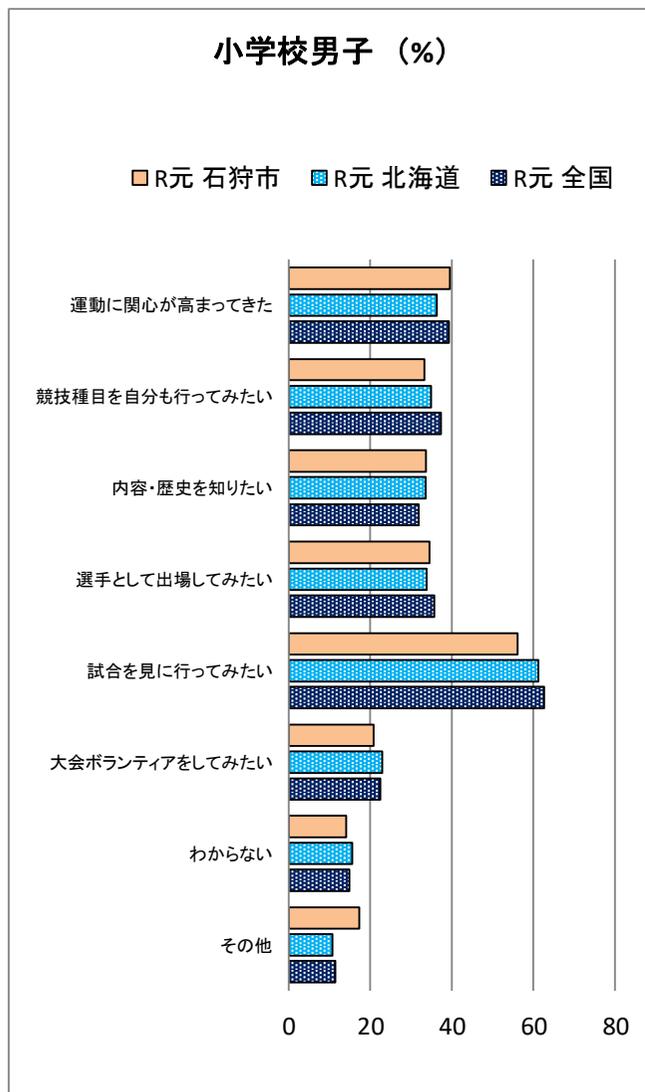
【運動やスポーツの実施頻度と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



○ 運動やスポーツへの関心について

- ・オリンピック・パラリンピックへの関心は、全道・全国と同様の傾向にある。
- ・回答の中では「試合を見に行きたい」が男女とも一番多い。

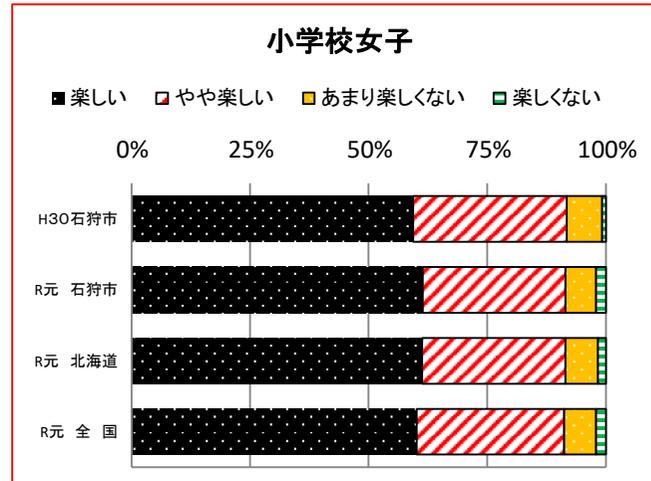
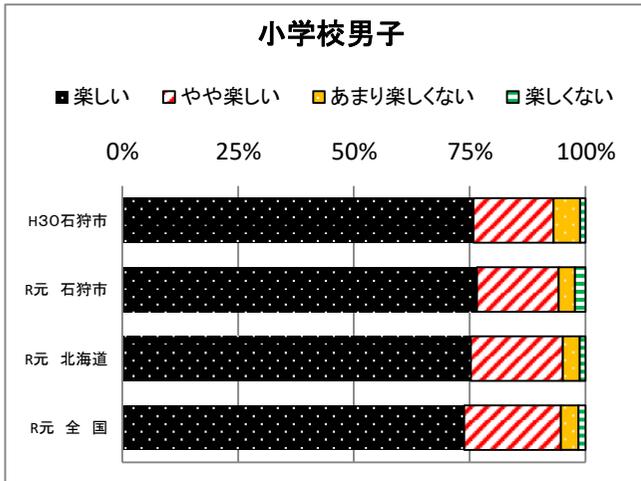
【オリンピック・パラリンピックへの気持ち】 ※複数回答可



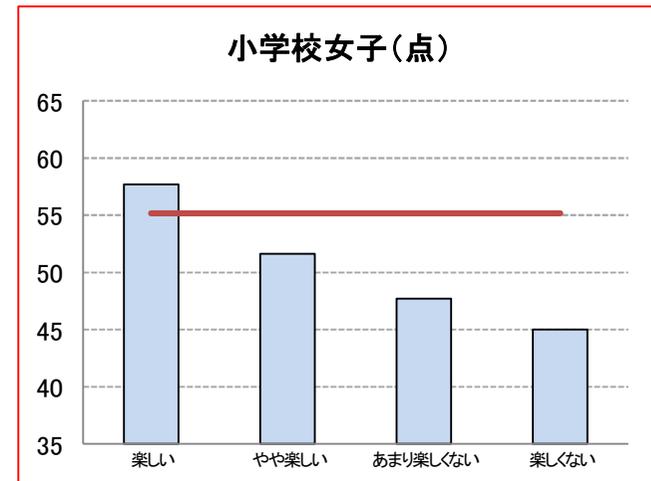
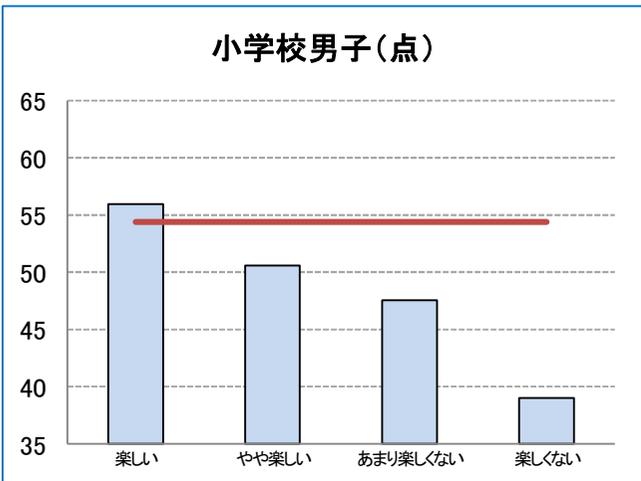
○ 体育の授業について

- ・「体育の授業は楽しい」と回答した児童は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・「体育の授業は楽しい」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と回答した生徒の割合は全国とほぼ同様である。
- ・「体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と回答した生徒は、体力合計点が高い傾向にある。
- ・できないことができるようになったきっかけは、男女とも「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「先生や友達のまねをした」「友達に教えてもらった」割合が高い。

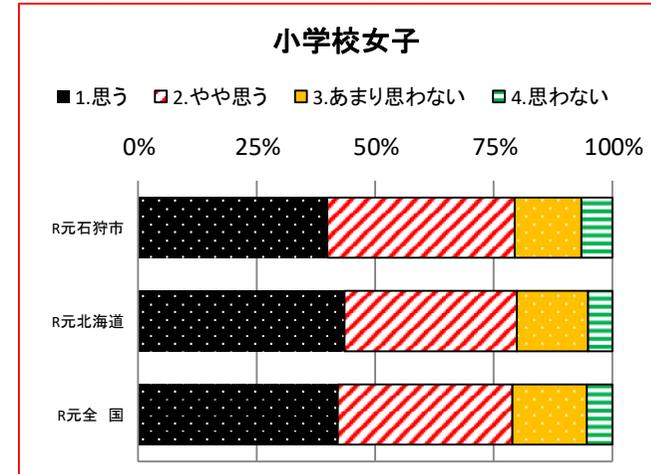
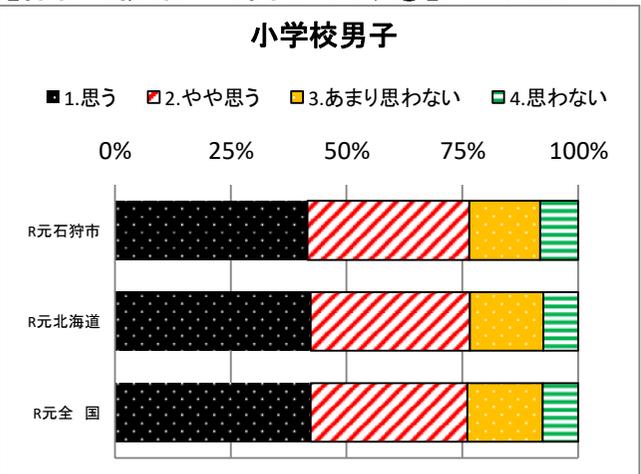
【体育の授業への関心・意欲①】 体育の授業は楽しいですか。



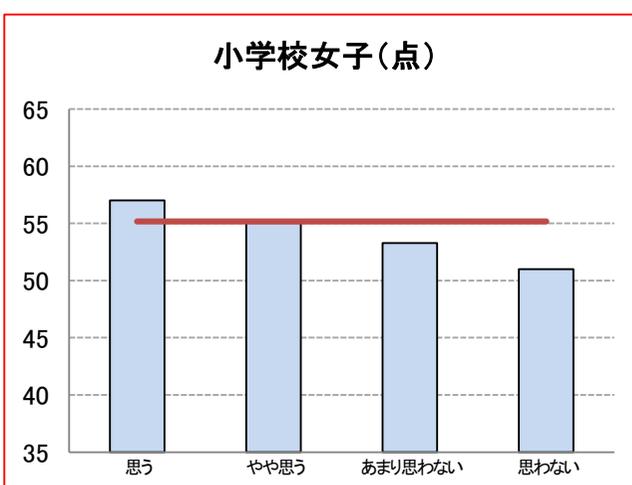
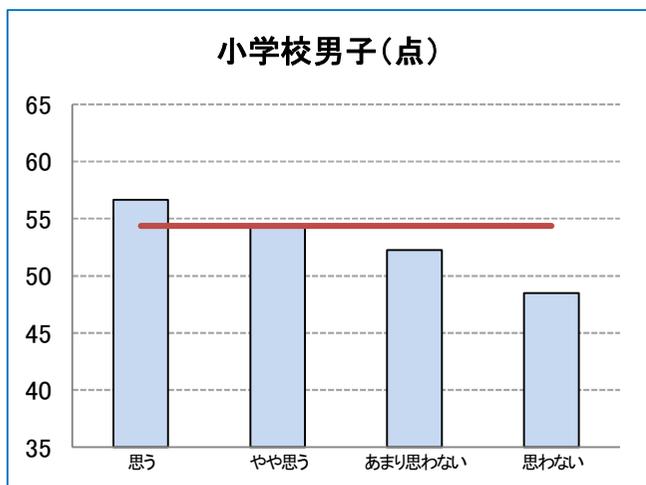
【「体育の授業は楽しい」と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



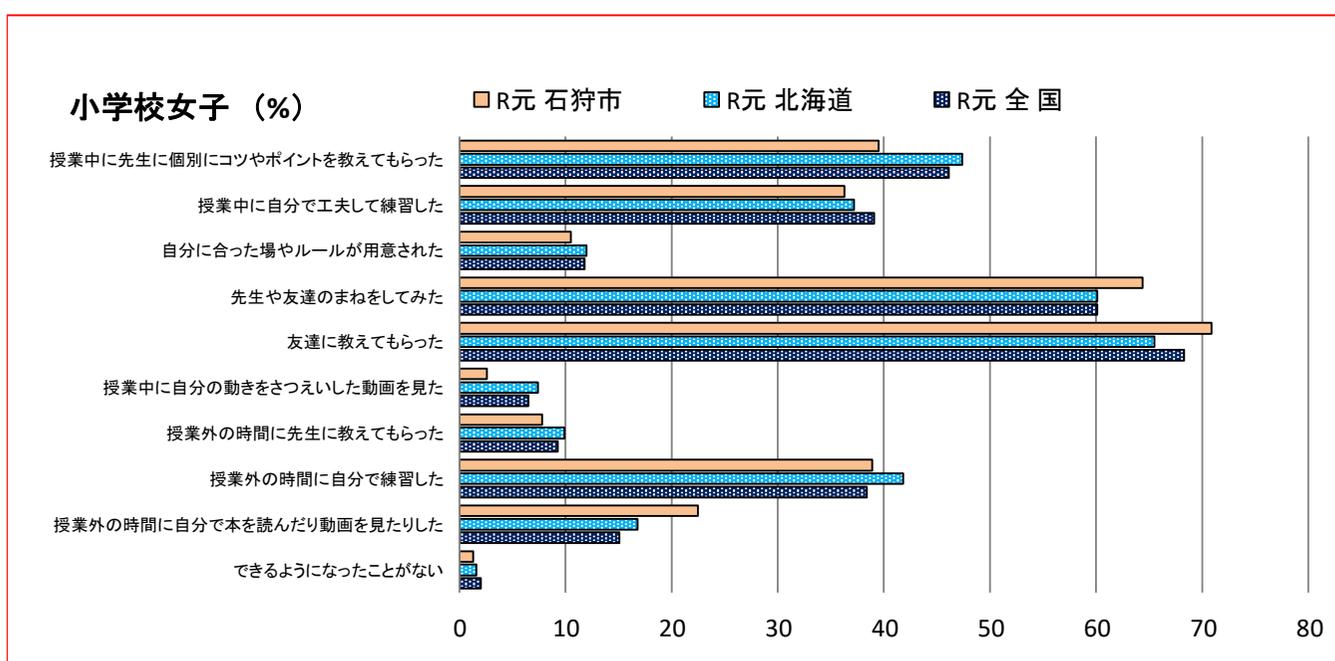
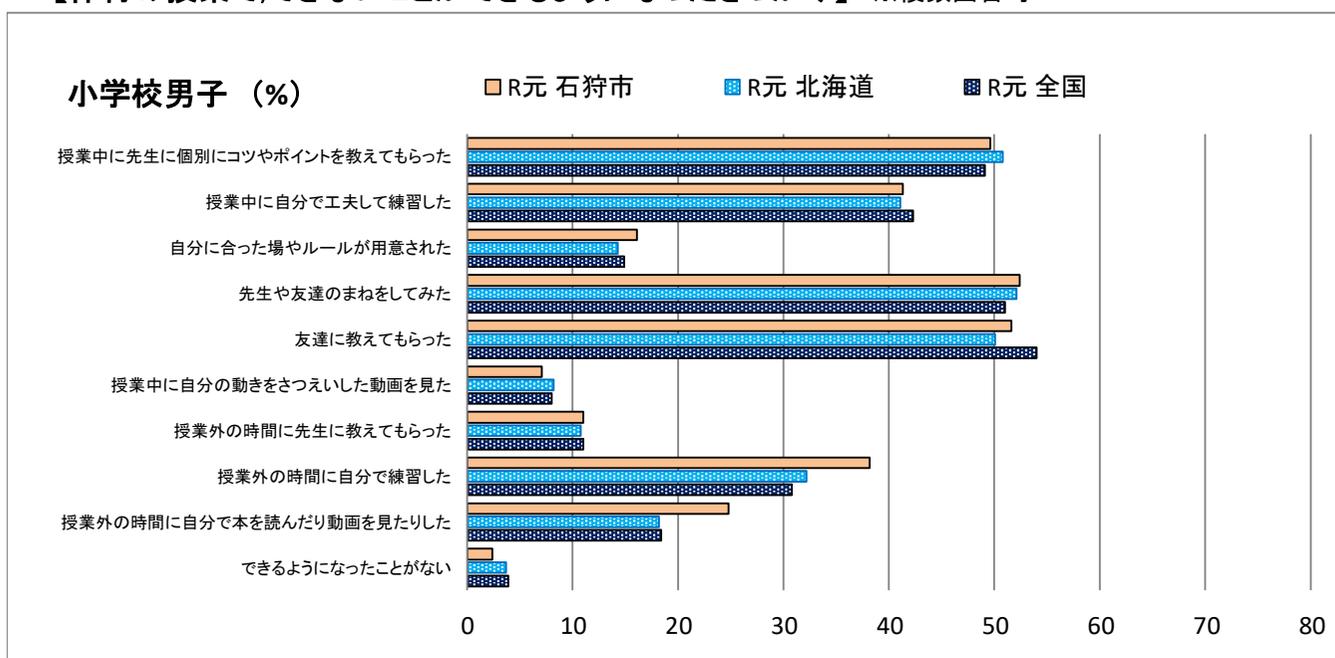
【体育の授業への関心・意欲②】 体育授業で学んだ内容はあなたの将来役に立つと思いますか。



【「体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



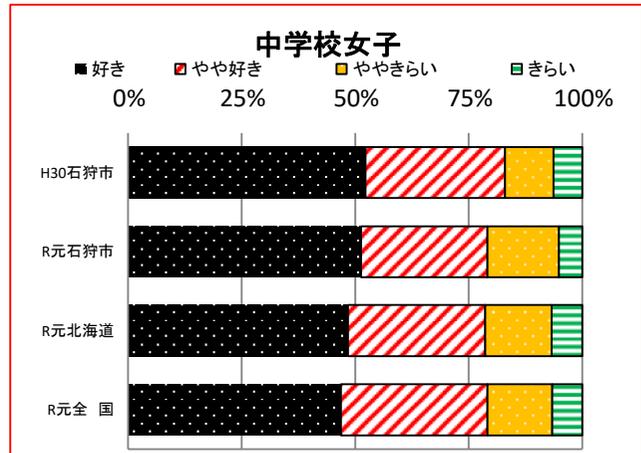
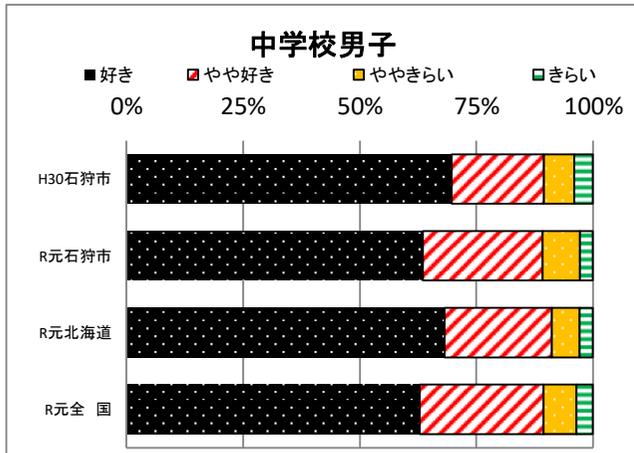
【体育の授業で、できないことができるようになったきっかけ】 ※複数回答可



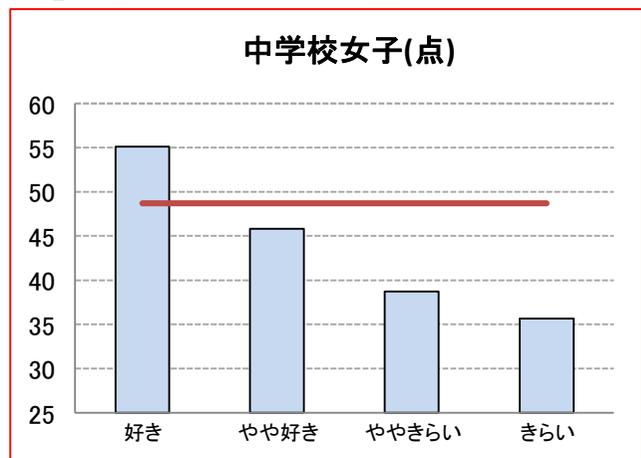
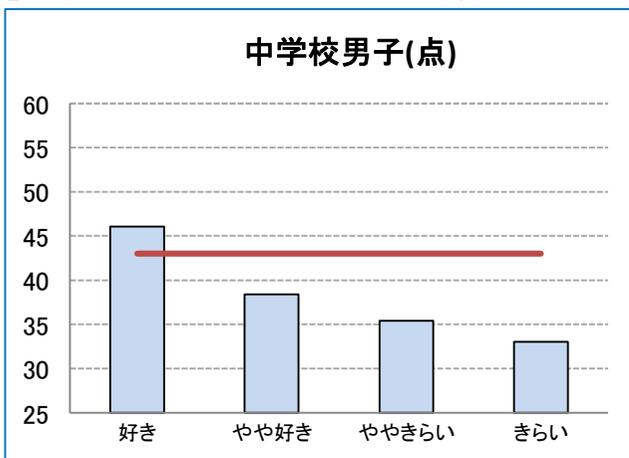
○ 運動やスポーツに関する意識

- ・運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・男女とも、運動やスポーツが好きほど、体力合計点が高い傾向にある。
- ・運動は「大切」と回答した割合は、男女とも全国平均を上回っている。
- ・運動は大切と思っているほど、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した割合は男女ともに全国平均を上回るとともに、体力合計点が高い傾向にある。

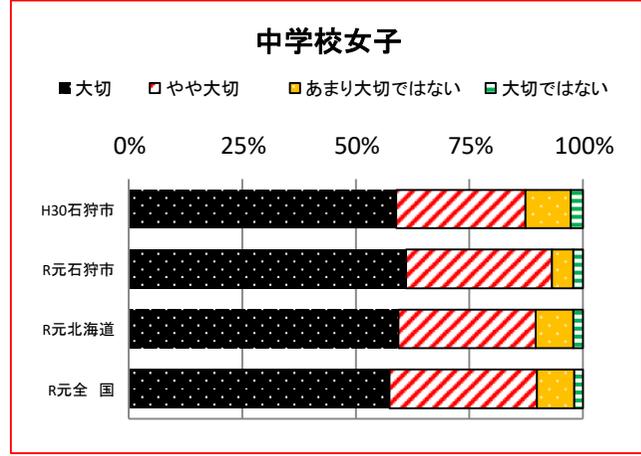
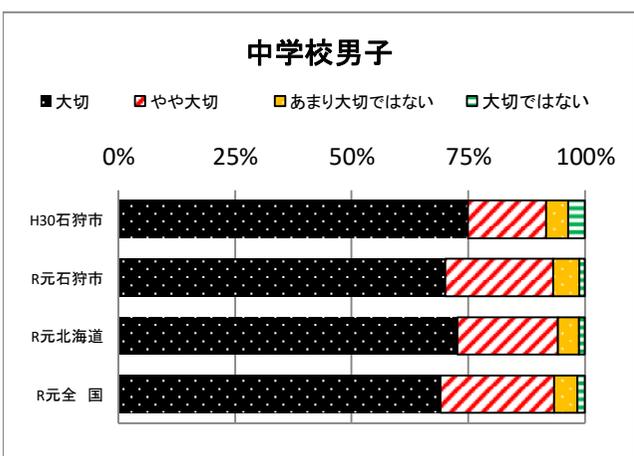
【運動やスポーツの好き・きらい】 運動やスポーツをすることは好きですか。



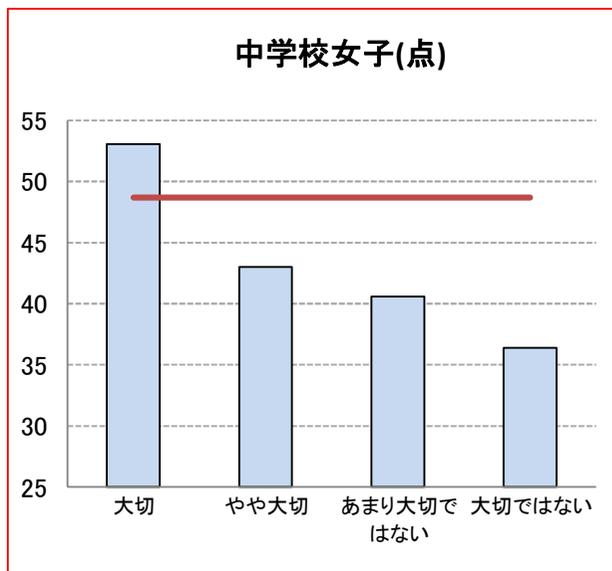
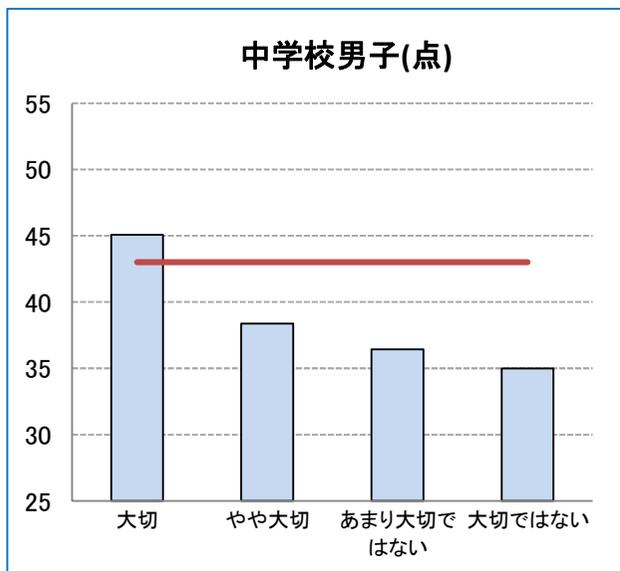
【運動やスポーツの好き・きらいと体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



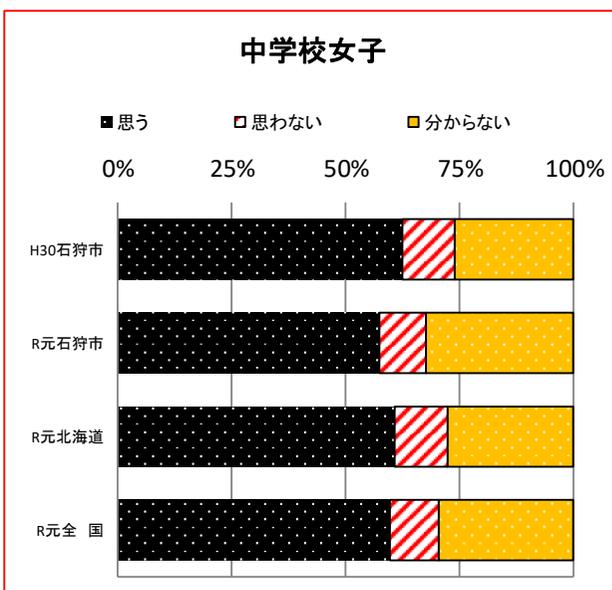
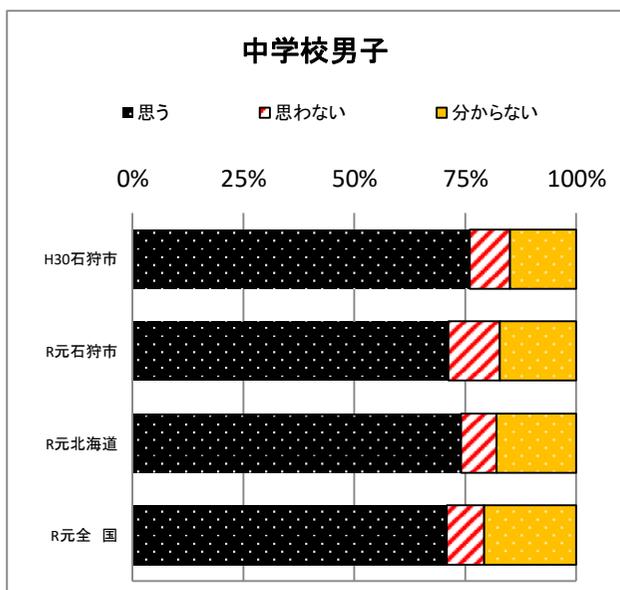
【運動は大切】 あなたにとって運動やスポーツは大切なものですか。



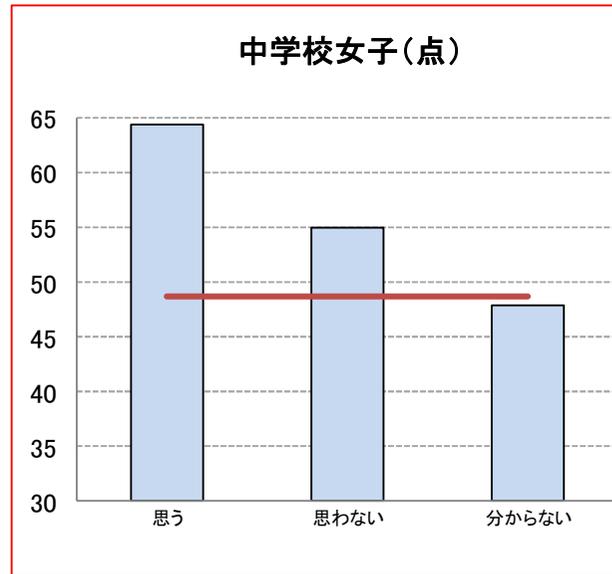
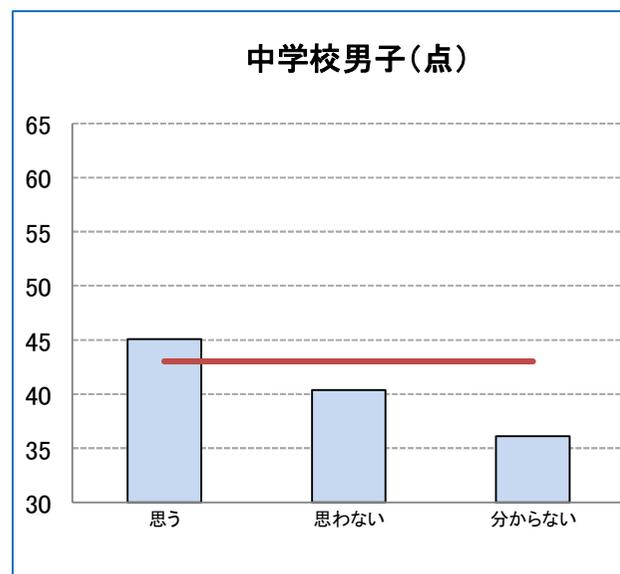
【運動は大切と体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



【卒業後の運動への関心・意欲】 中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか。



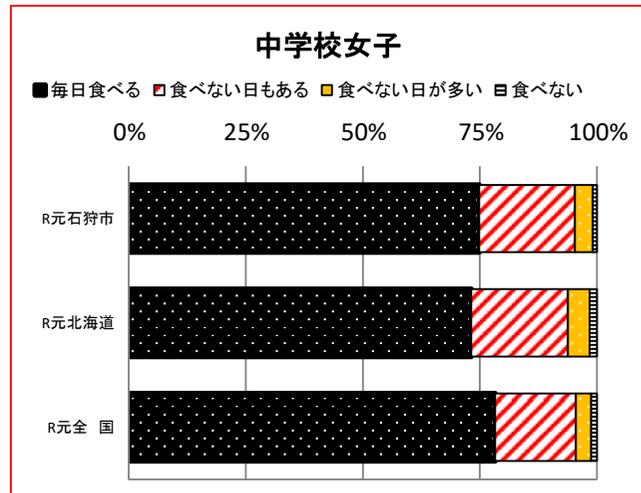
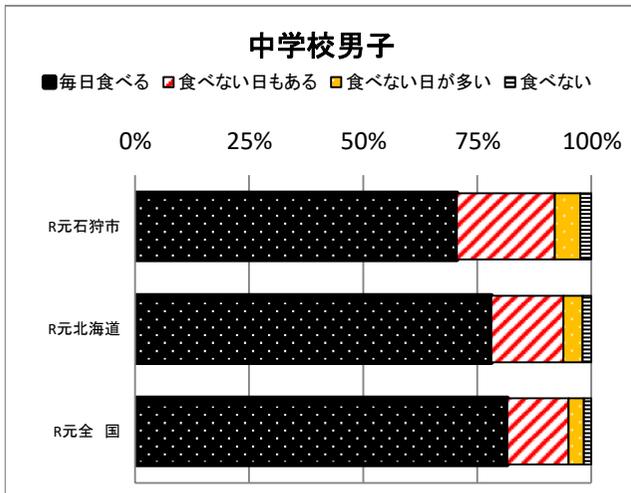
【卒業後の運動への関心意欲と体力合計点の関連】 ※横線は市内の体力平均点



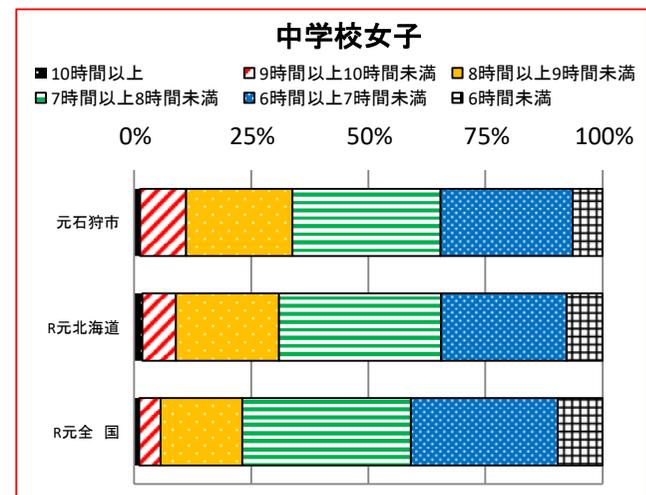
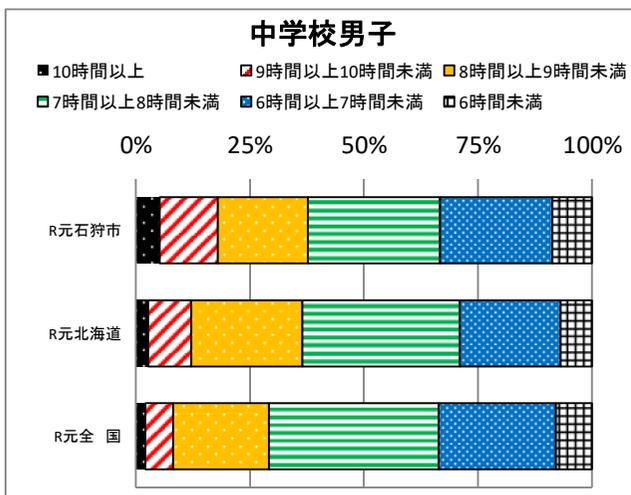
○ 家庭での生活習慣の状況

- ・朝食を毎日食べる児童は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ・睡眠時間については9時間以上睡眠する生徒が男女ともに全国を上回っている。
- ・テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴は男女ともに長時間視聴の傾向が見られ、3時間以上視聴する割合は全国を大きく上回っている。

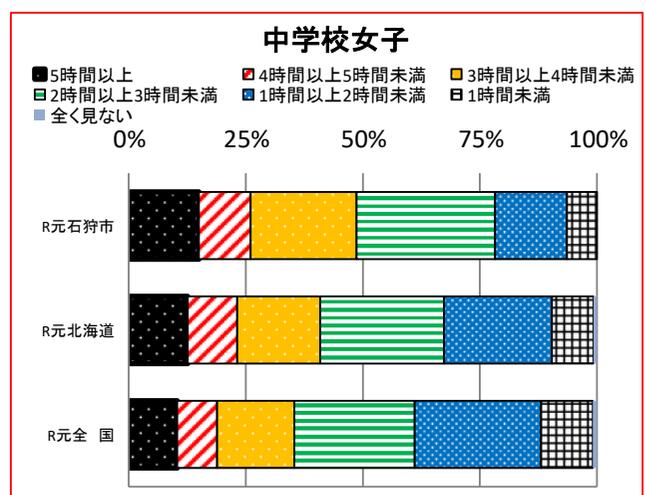
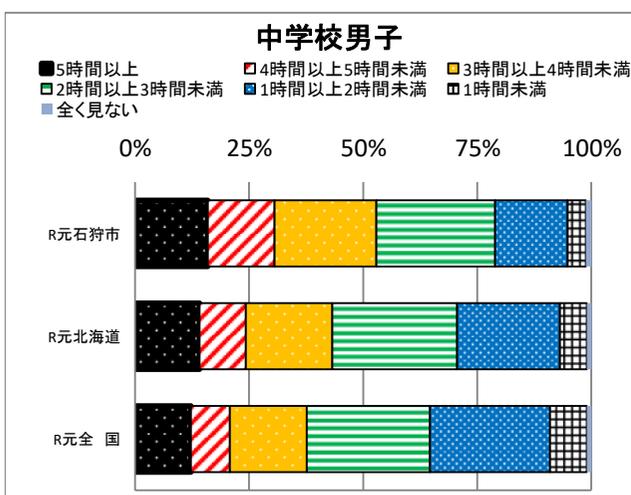
【朝食の摂取】 朝食は毎日食べますか。



【睡眠時間】 毎日どのくらい寝ていますか。



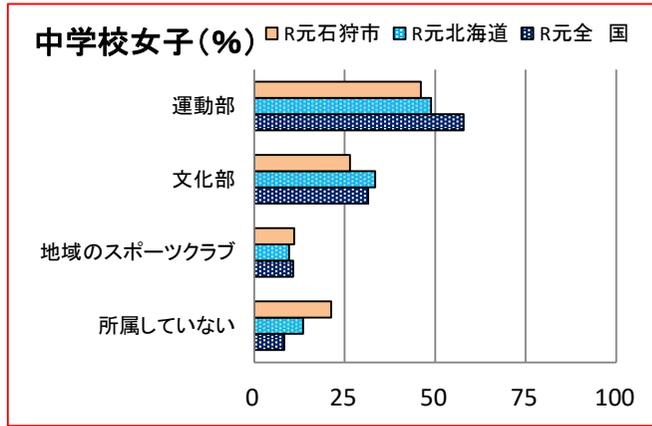
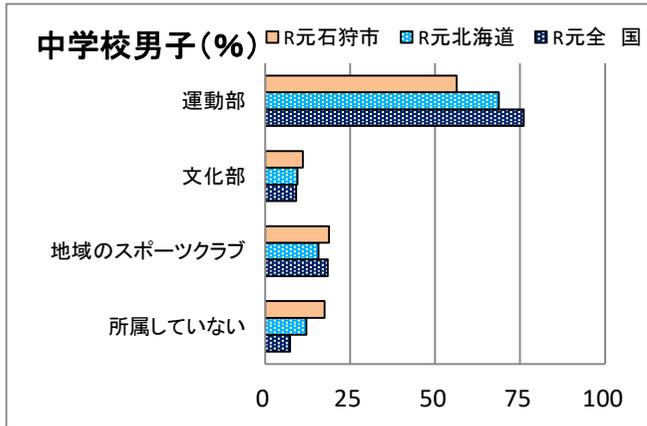
【視聴時間】 平日、学校以外でどのくらい、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



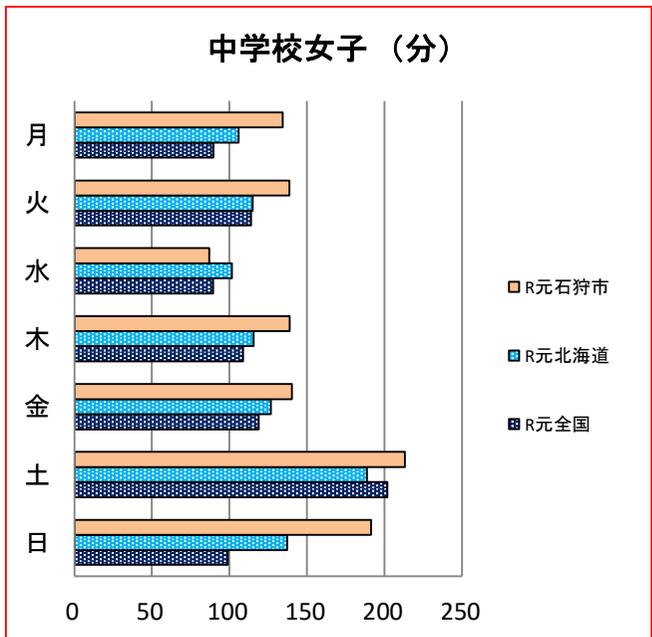
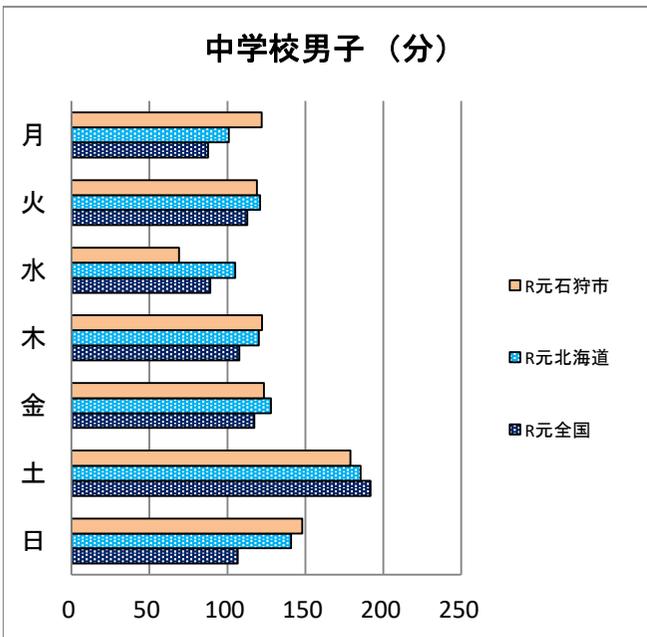
○ 運動習慣の状況

- ・学校の部活動の所属状況は、男女とも全国平均を下回っている。また、いずれにも所属していない割合は全国平均を上回っている。
- ・体育の授業以外での運動時間は、男女ともに土曜日が一番多くなっている。
- ・1週間の総運動時間について、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・1週間の総運動量で、男女ともに7時間以上運動している生徒は、体力合計点が高い傾向にある。

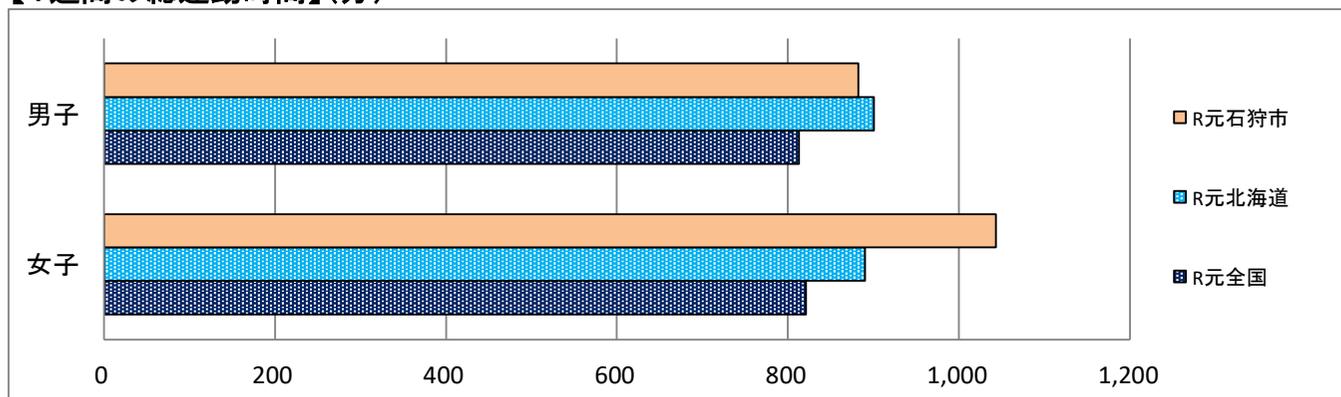
【部活動やスポーツクラブ等への所属状況】 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものをすべて選んでください。 ※複数回答可



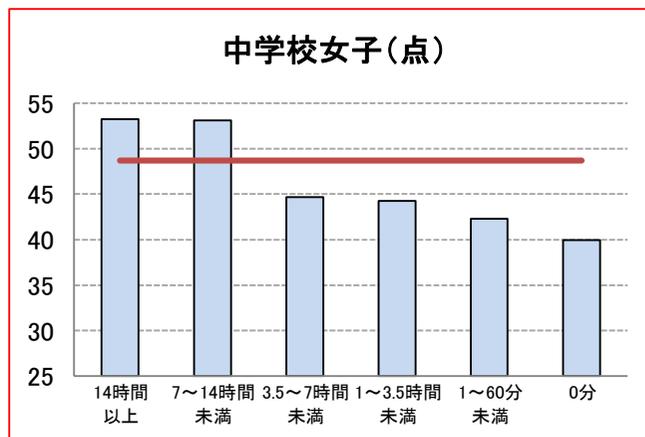
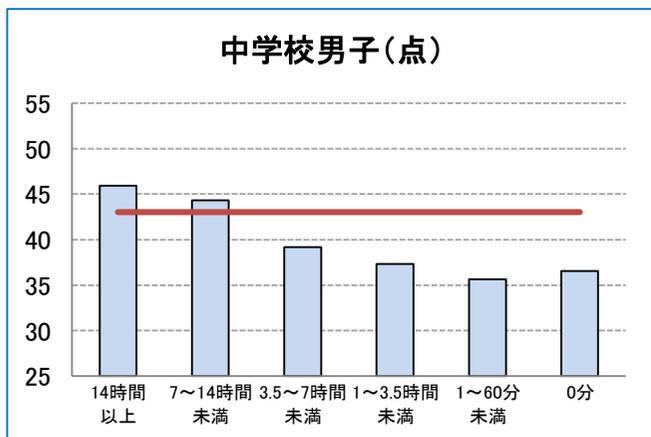
【保健体育の授業以外での運動時間】 普段の1週間で、学校の保健体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを、合計で1日およそ何分くらいしていますか。



【1週間の総運動時間】(分)



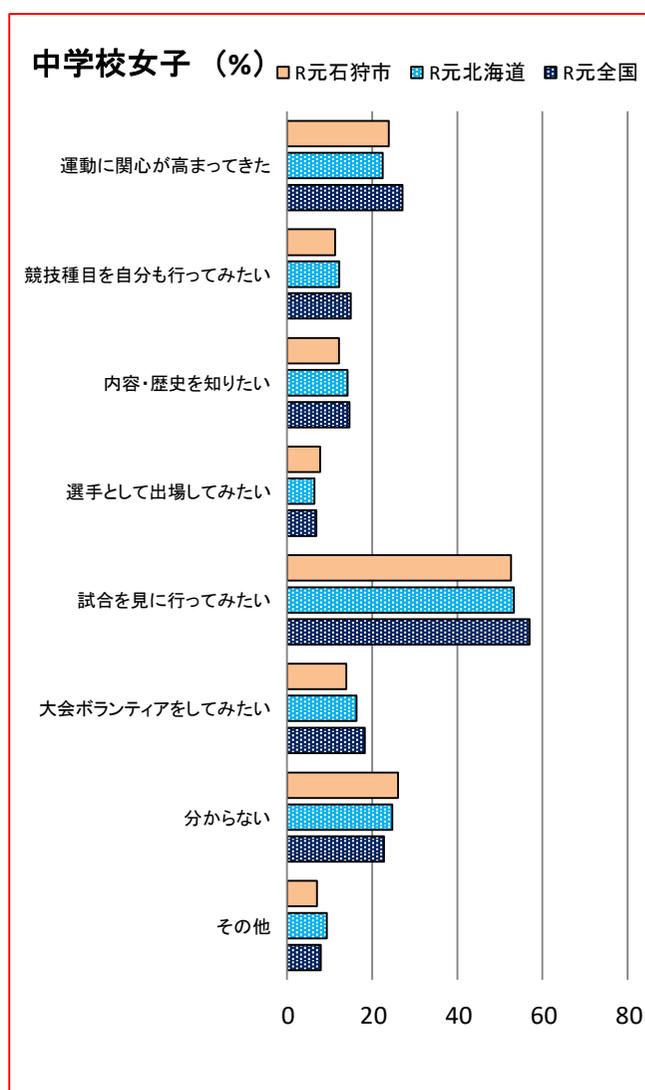
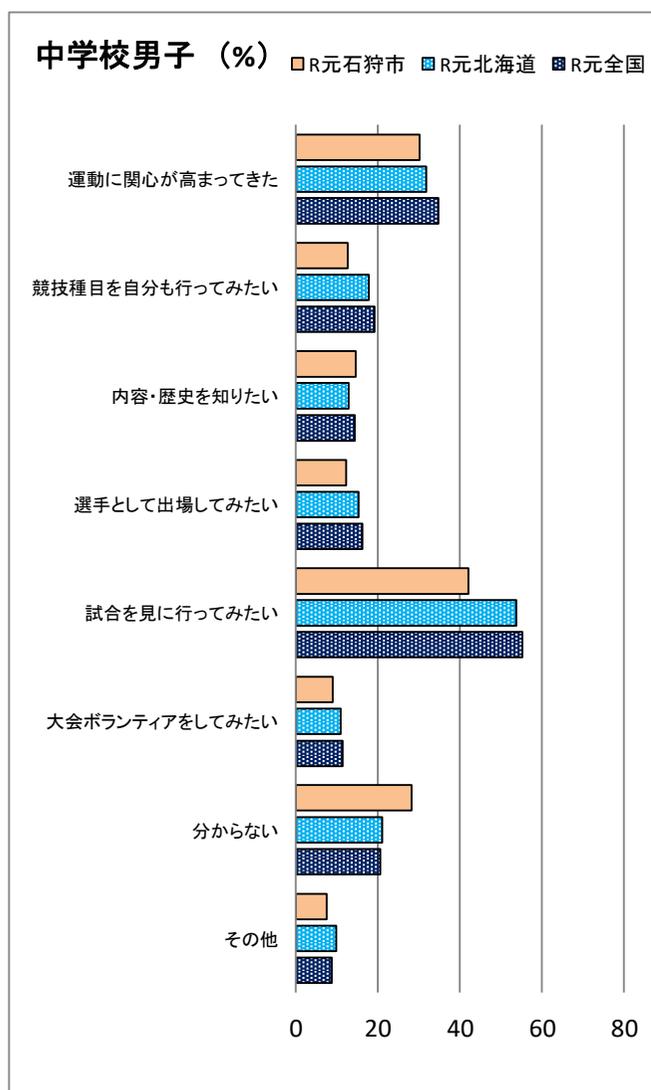
【運動やスポーツの実施頻度と体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



○ 運動やスポーツへの関心について

・オリンピック・パラリンピックへの関心については、各項目とも全道・全国と同様の傾向を示しており、「試合を見に行ってみよう」との回答が、男女とも一番多い。

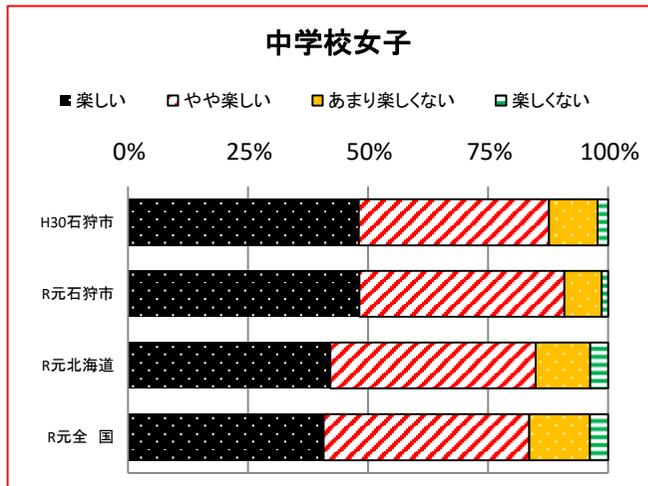
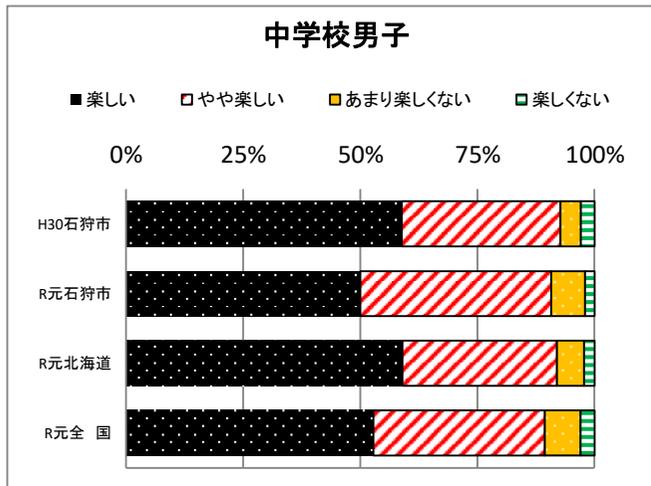
【オリンピック・パラリンピックへの気持ち】 ※複数回答可



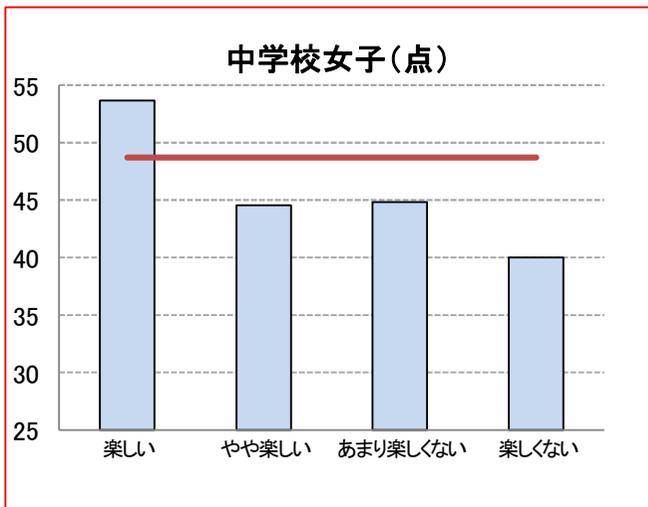
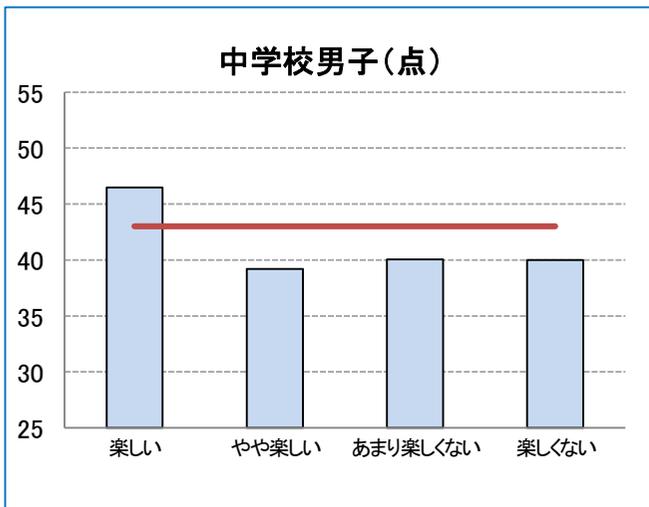
○ 保健体育の授業について

- ・「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合は、男女ともに、全国を上回っている。
- ・「保健体育の授業が楽しい」と回答した生徒は、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「保健体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と回答した生徒の割合は全国とほぼ同様である。
- ・「保健体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と回答した生徒は、体力合計点が高い傾向にある。
- ・できないことができるようになったきっかけは、男女とも「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「友達に教えてもらった」「先生や友達のまねをした」割合が高い。

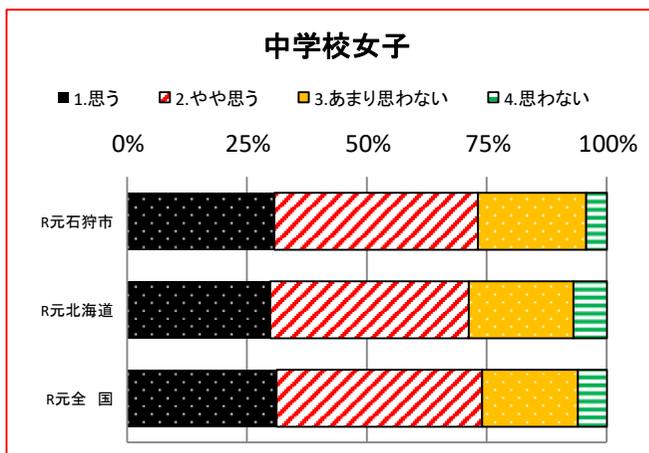
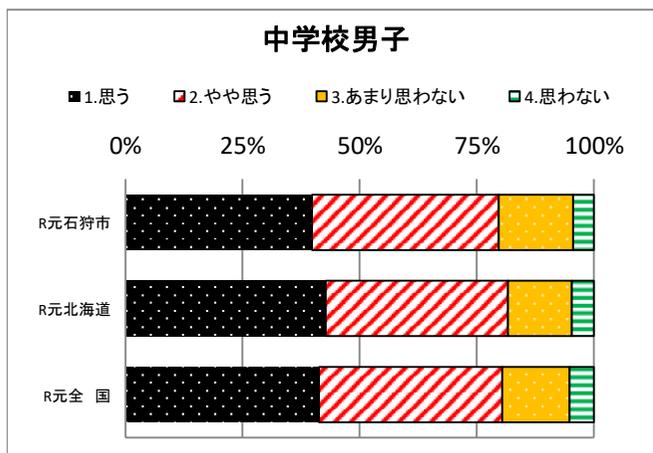
【保健体育の授業への関心・意欲①】 保健体育の授業は楽しいですか。



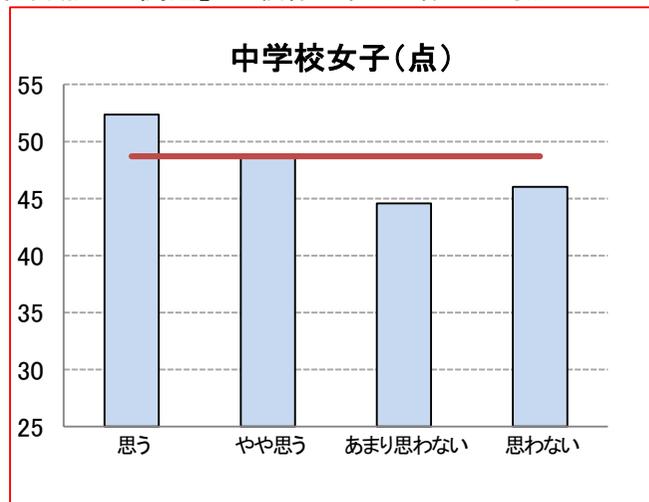
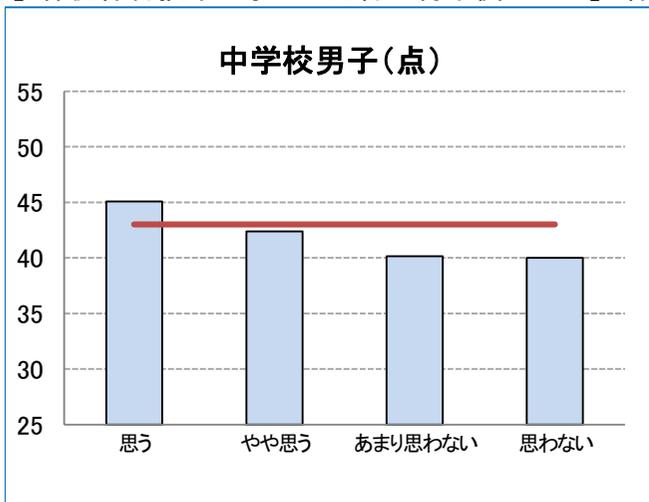
【「保健体育の授業は楽しい」と体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



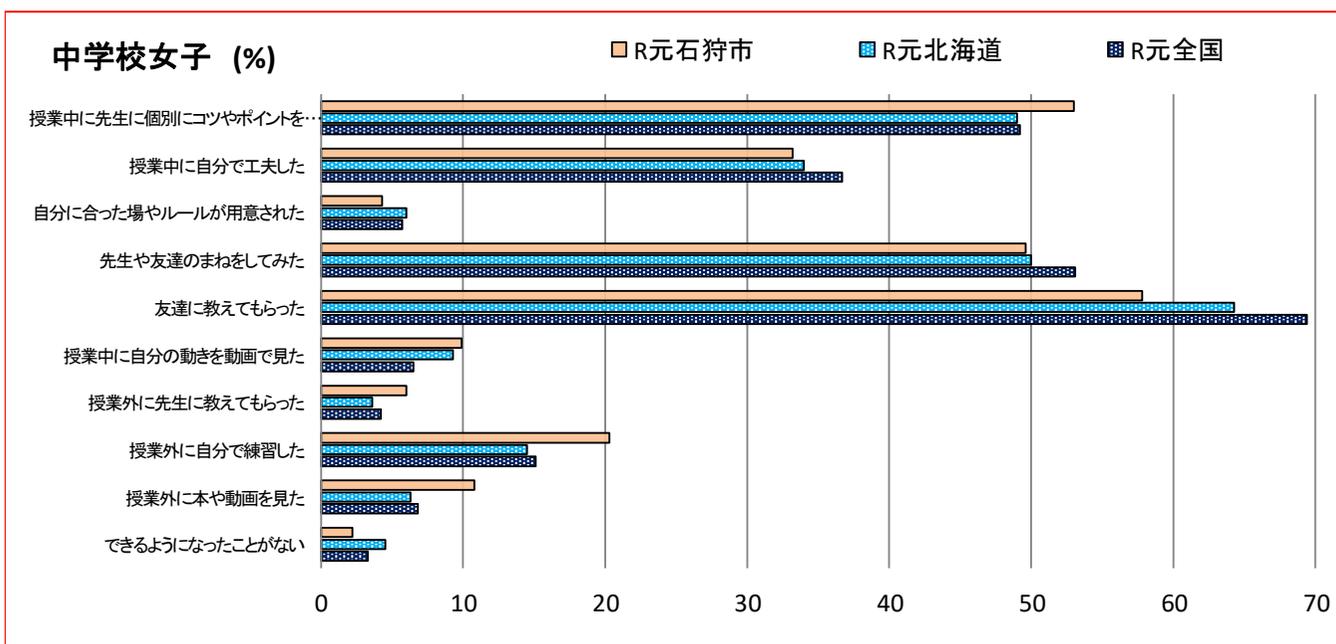
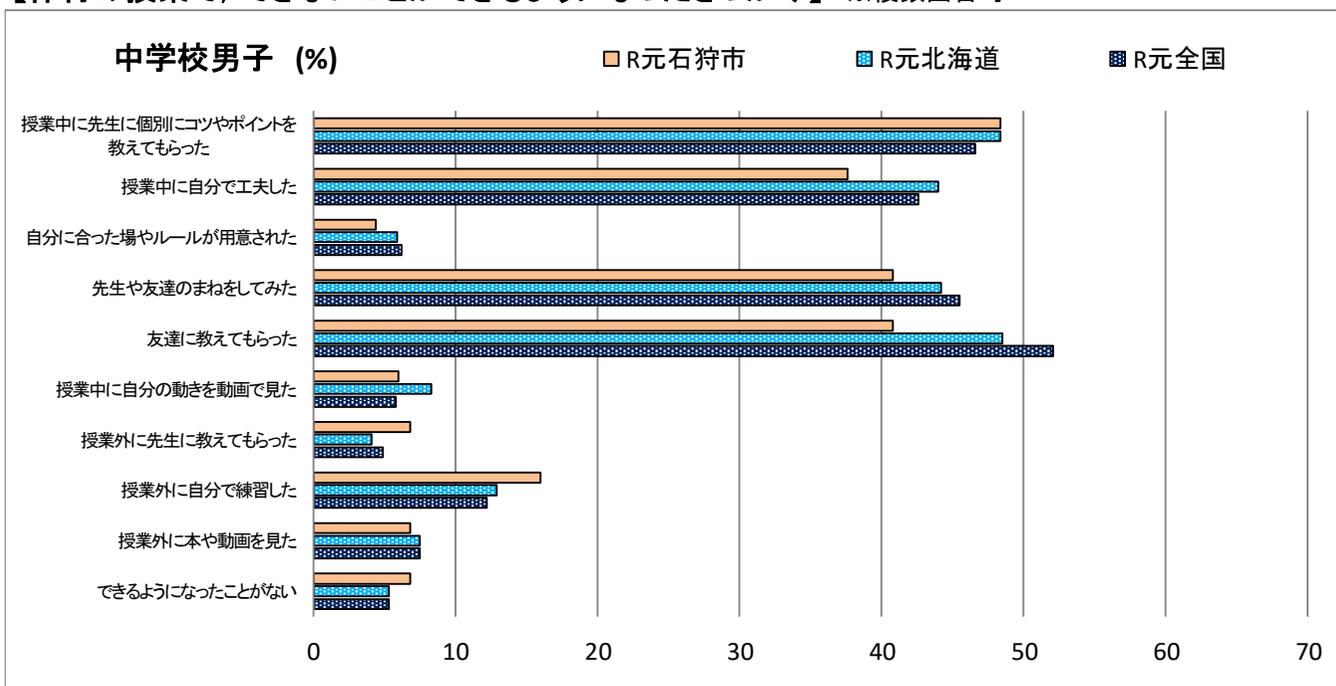
【保健体育の授業への関心・意欲②】 保健体育授業で学んだ内容はあなたの将来役に立つと思いますか。



【「保健体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」と体力合計点との関連】 ※横線は市内の体力平均点



【体育の授業で、できないことができるようになったきっかけ】 ※複数回答可



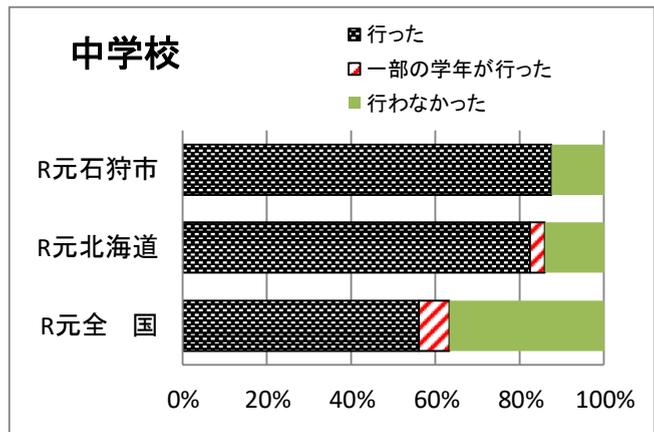
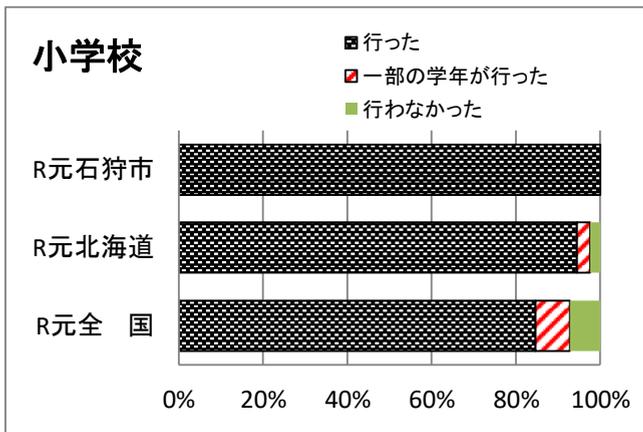
学校質問紙調査の結果

【令和元年度小・中学校】

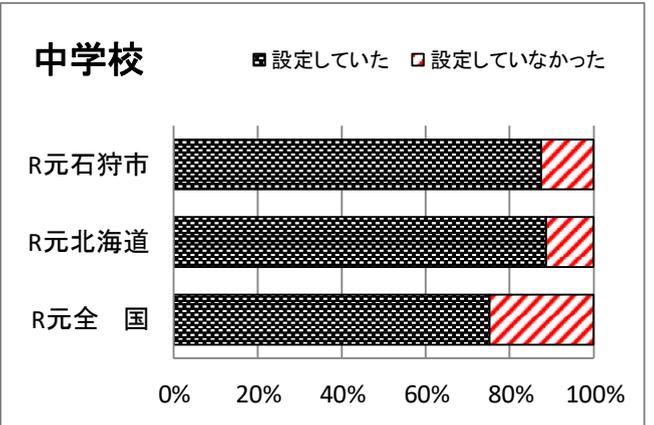
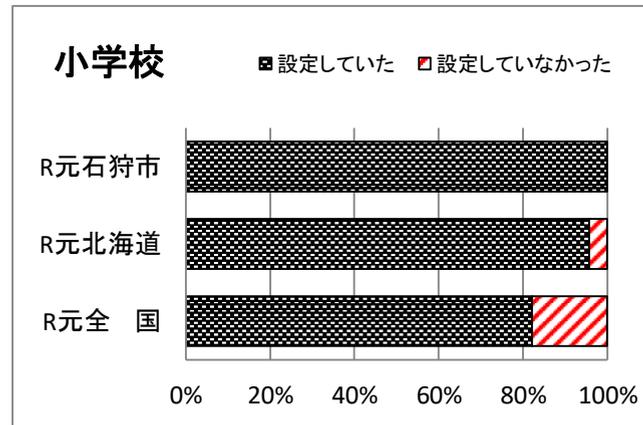
○ 体力・運動能力向上の取組

- ・【取組】学校全体で、体育(保健体育)授業以外で、体力・運動能力向上のための取組をしていた割合は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・【目標設定】学校全体で体力・運動能力向上のための目標を設定していた割合は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・【調査結果の活用】調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を「行った」と回答した割合は、全国平均より高く、調査結果の活用が定着している。

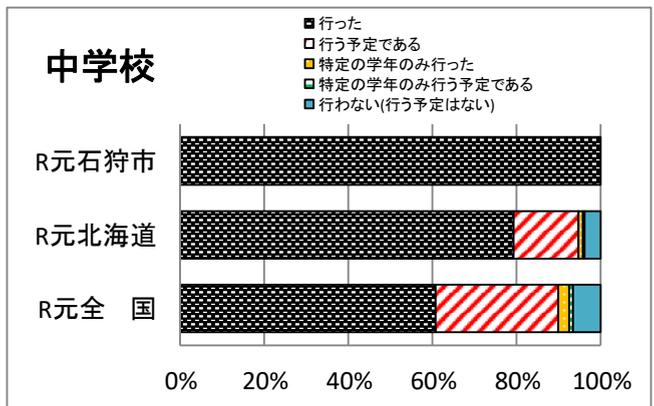
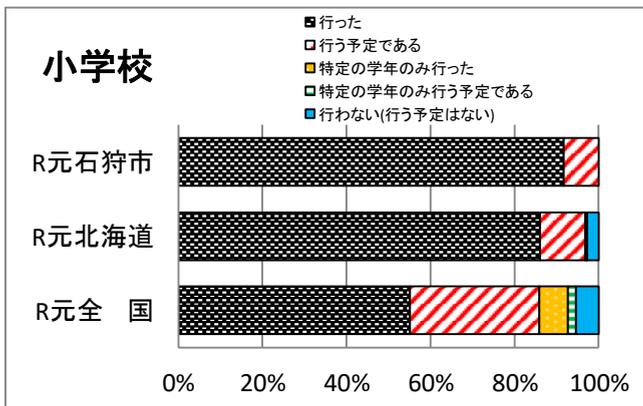
【取組】 前年度、体育・保健体育の授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。



【目標設定】 前年度に、体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定していましたか。



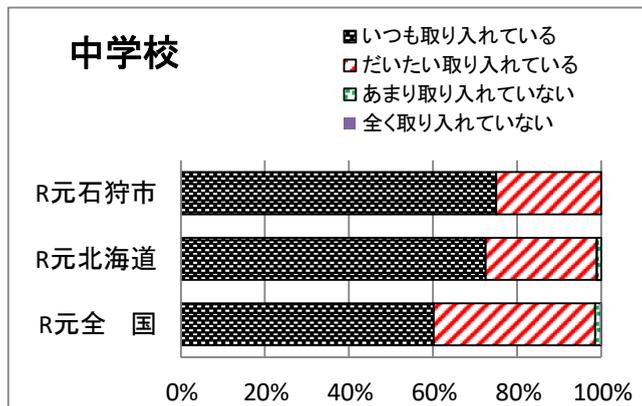
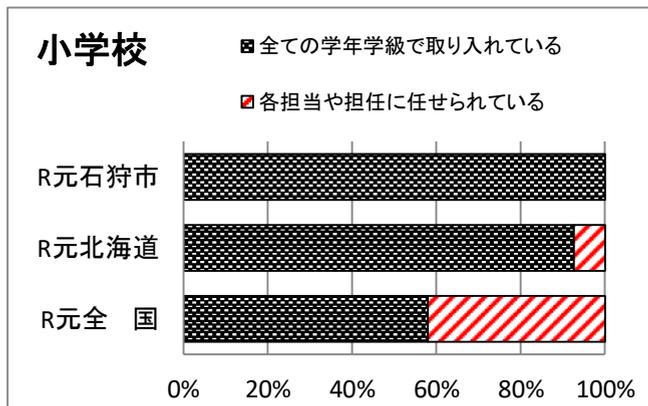
【調査結果の活用】 前年度の調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行いましたか。



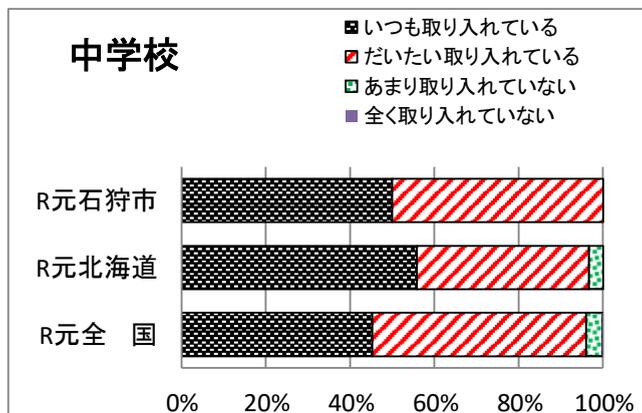
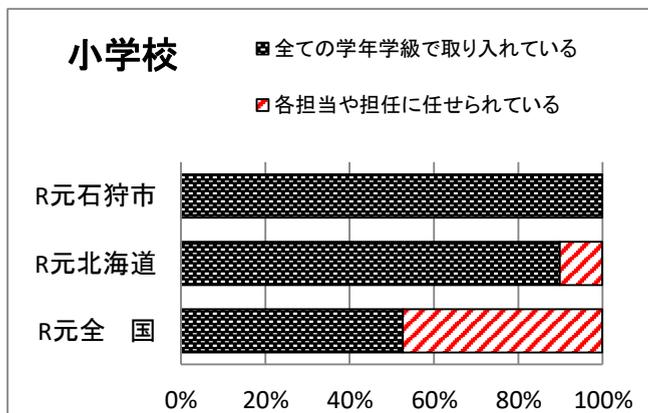
○ 体育・保健体育授業の工夫・改善の具体的な取組

- ・【授業目標】体育・保健体育授業の目標を児童生徒に示す活動を全小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校では「いつも取り入れている」割合は、全国平均を上回っている。
- ・【振り返り活動】体育・保健体育授業で学習したことを振り返る活動を全小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校で「いつも取り入れている」割合は全国平均とほぼ同様である。
- ・【助け合い、役割活動】体育・保健体育授業で助け合い、役割を果たす活動を小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校で「いつも取り入れている」割合は全国平均を上回っている。
- ・【ICTの活用】体育・保健体育授業でICTを活用している割合は小学校、中学校ともに全国平均を上回っている。

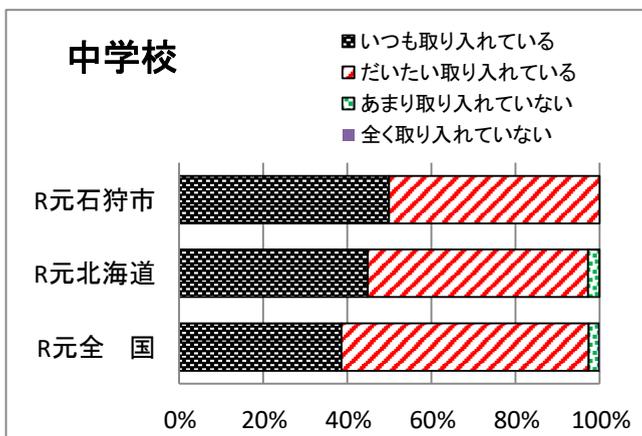
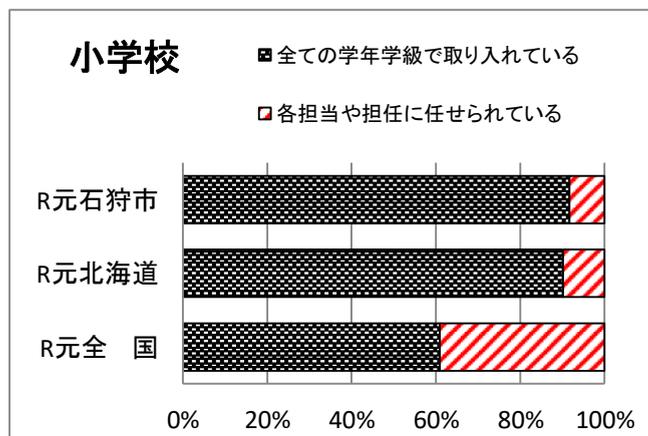
【授業の目標を示す活動】 体育・保健体育授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。



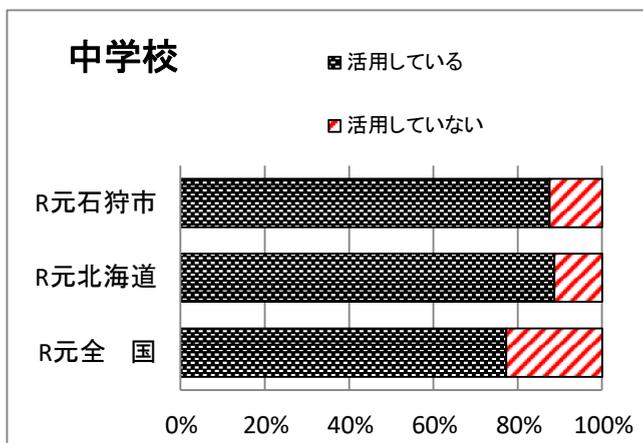
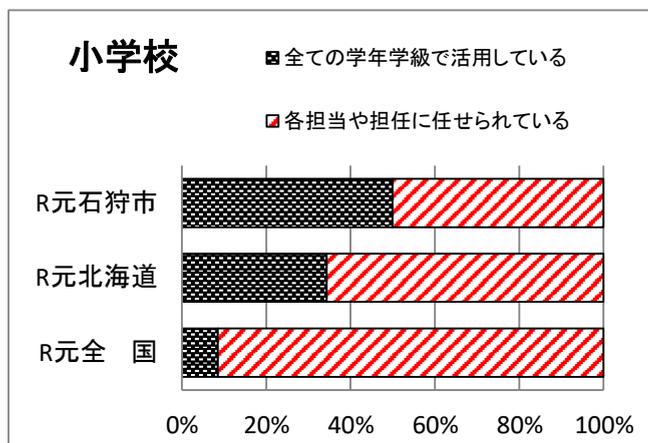
【学習を振り返る活動】 体育・保健体育授業の最後に、学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。



【助け合い、役割を果たす活動】 体育・保健体育授業で児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を取り入れていますか。



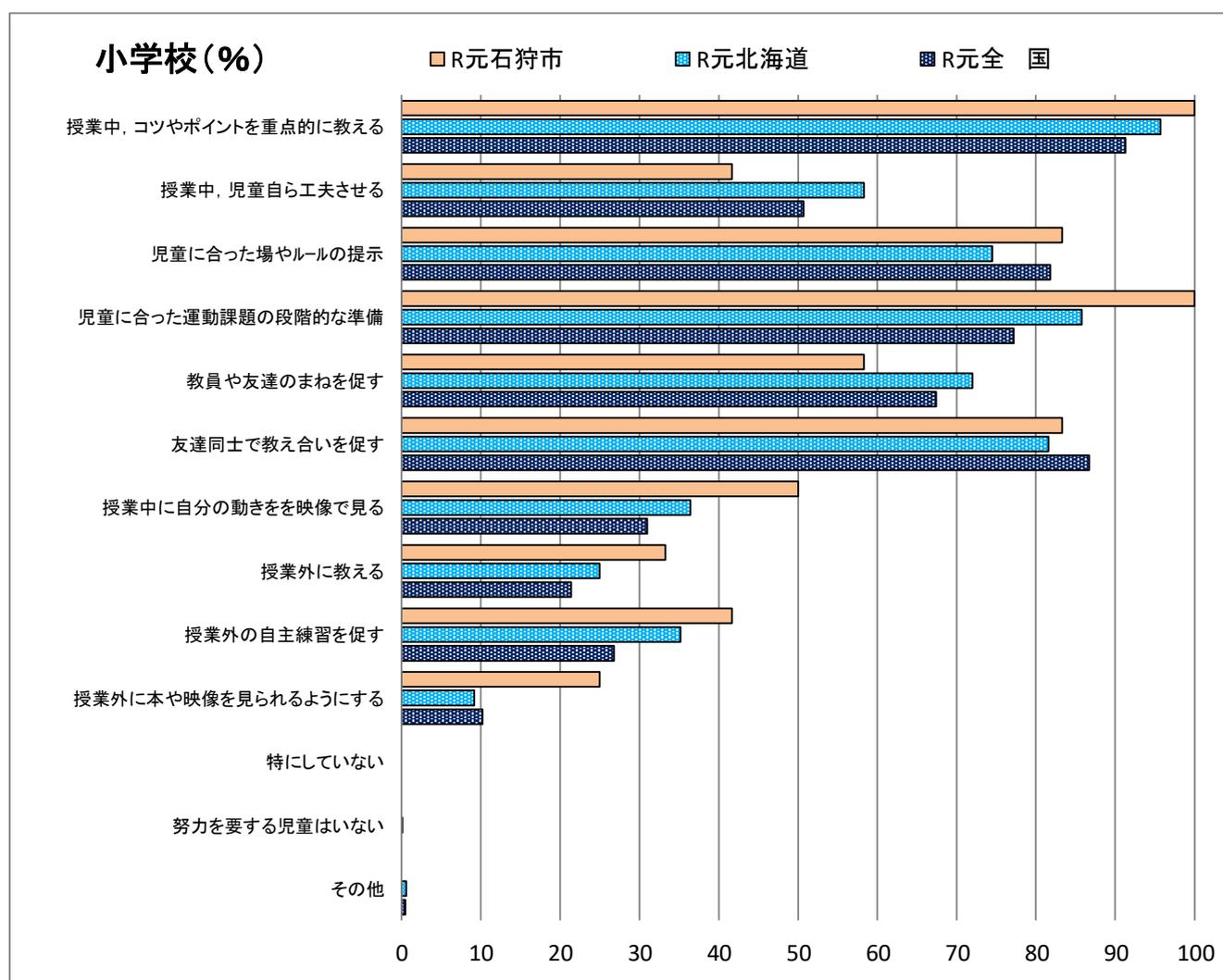
【ICTの活用】 体育・保健体育指導で授業中にICTを活用していますか。

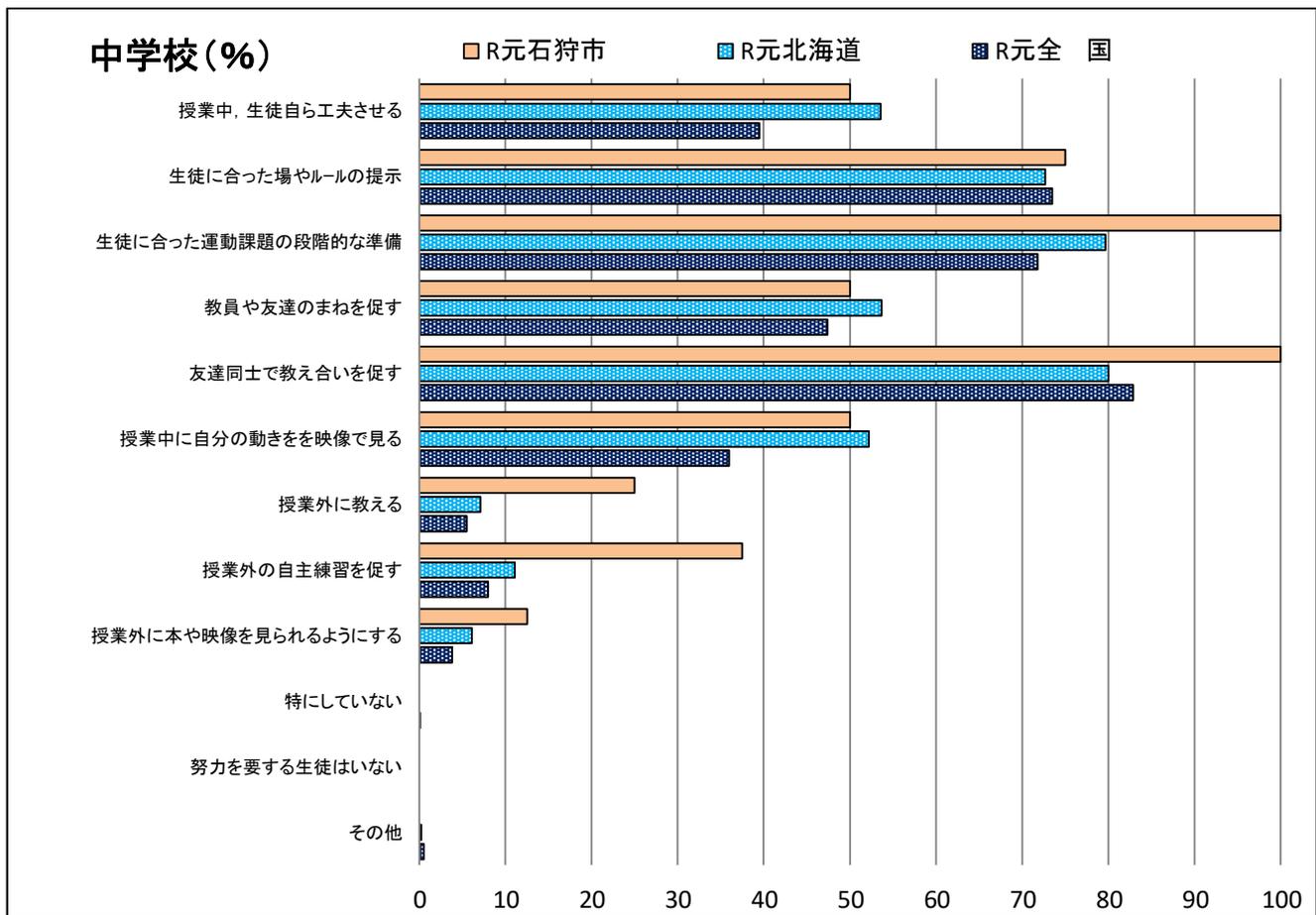


○ 努力を要する児童生徒に対する取組

・体育・保健体育授業で、努力を要する児童生徒に対する取組について、小学校では、「授業中、コツやポイントを重点的に教える」「児童に合った運動課題の段階的な準備」が最も多く、全国平均を上回り、中学校では、「生徒に合った運動課題の段階的な準備」「友達同士で教え合いを促す」が最も多く、全国平均を上回っている。

【努力を要する児童生徒に対する取組】 体育・保健体育授業で、努力を要する児童生徒に対してどのような取組をしていますか。 ※複数回答可 (%)

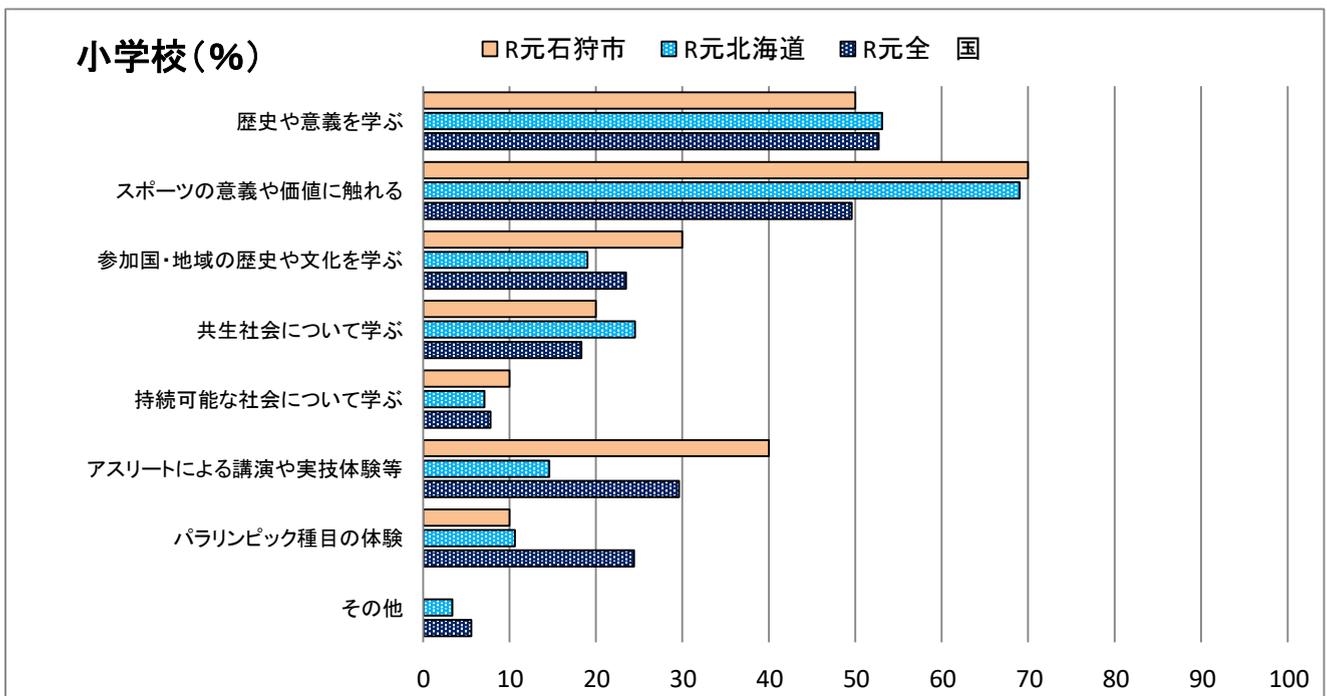


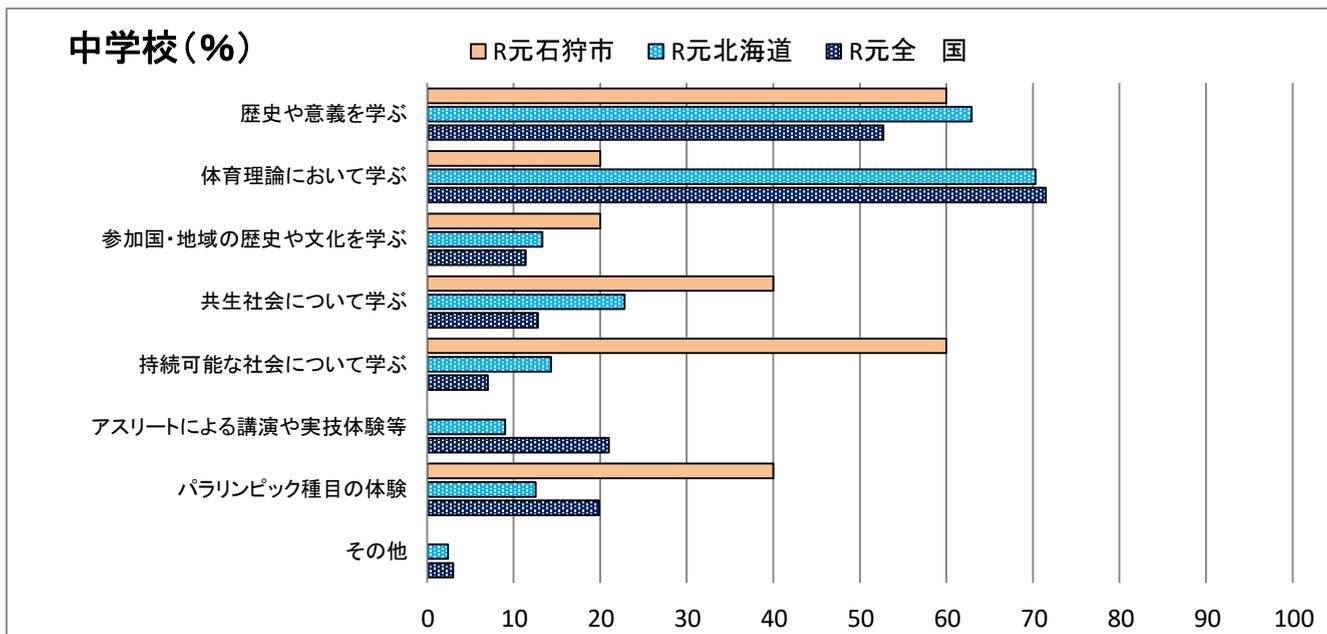


○ 学校における体育・保健体育授業以外の取組

・学校における体育・保健体育授業以外で行ったオリンピック・パラリンピック教育の取組内容は小学校で「スポーツの意義や価値に触れる」が多く、中学校では「歴史や意義を学ぶ」「持続可能な社会について学ぶ」が多い。

【体育・保健体育授業以外の取組】 平成30年度にオリンピック・パラリンピック教育に係る行った取組。※複数回答可(%)

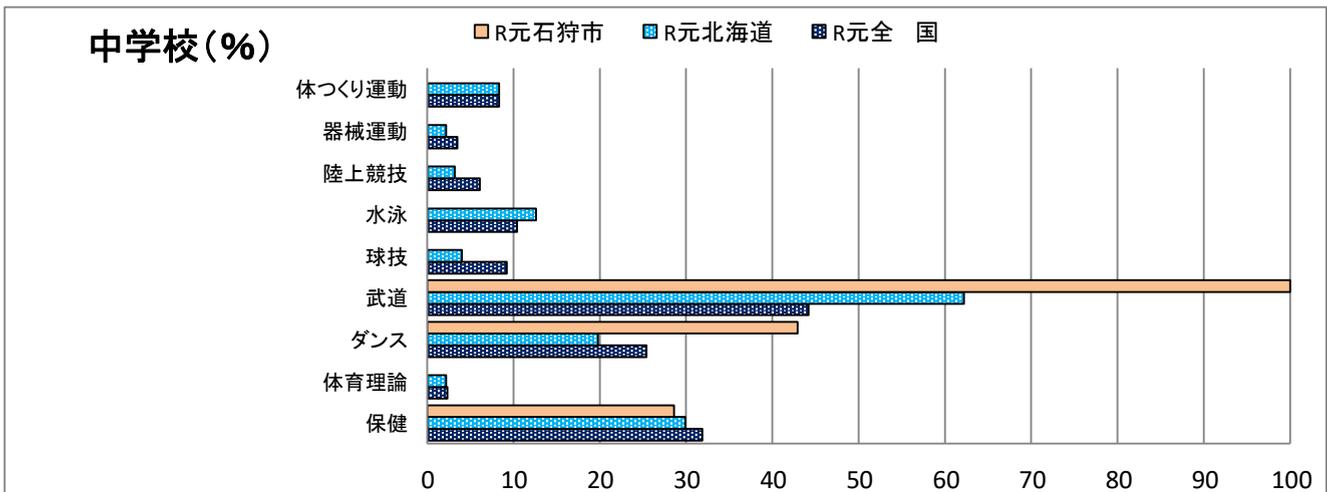
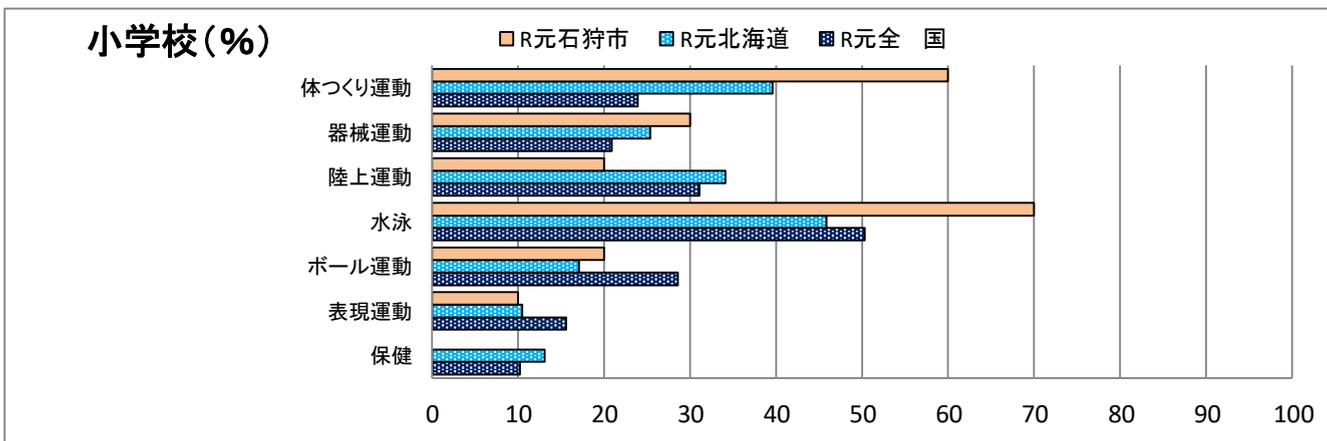




○ 外部人材の活用する取組

・体育・保健体育授業での外部人材の活用の場面(領域)について、小学校では「水泳」が最も多く、次いで「体づくり運動」となっており、全国平均を上回っている。中学校では、「武道」が圧倒的に多く、次いで「ダンス」となっており、全国平均を上回っている。

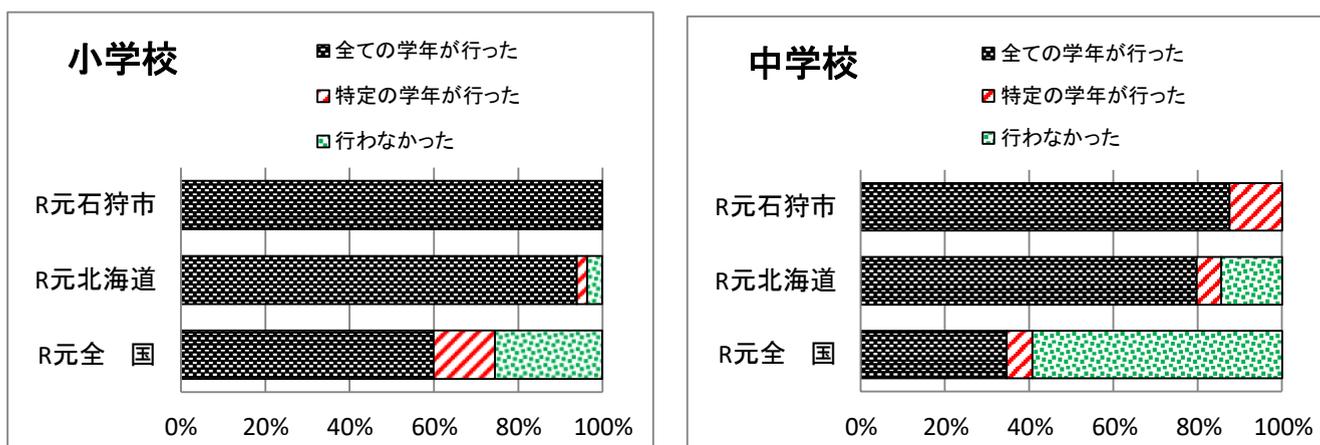
【外部人材の活用】 平成31(令和元)年度の児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組において外部人材をどのような場面(領域)で活用していますか。※複数回答可(%)



○ 地域や関係機関との連携に関する取組

・「全ての児童・生徒の家庭に対して、子供の体力向上に係る説明・呼びかけ等を行った」と回答した割合は、小学校で100%で全国平均を上回っており、中学校も全国平均を大幅に上回っている。

【家庭との連携】前年度に、全ての児童・生徒の家庭に対して、子供の体力向上に係る説明・呼びかけ等を行いましたか。



○ 新体カテストの実施状況

・新体カテストは、小学校では3年生以上の全ての学年で、中学校では全ての学校・学年で全種目実施されている。

【石狩市における新体カテスト実施学年】

